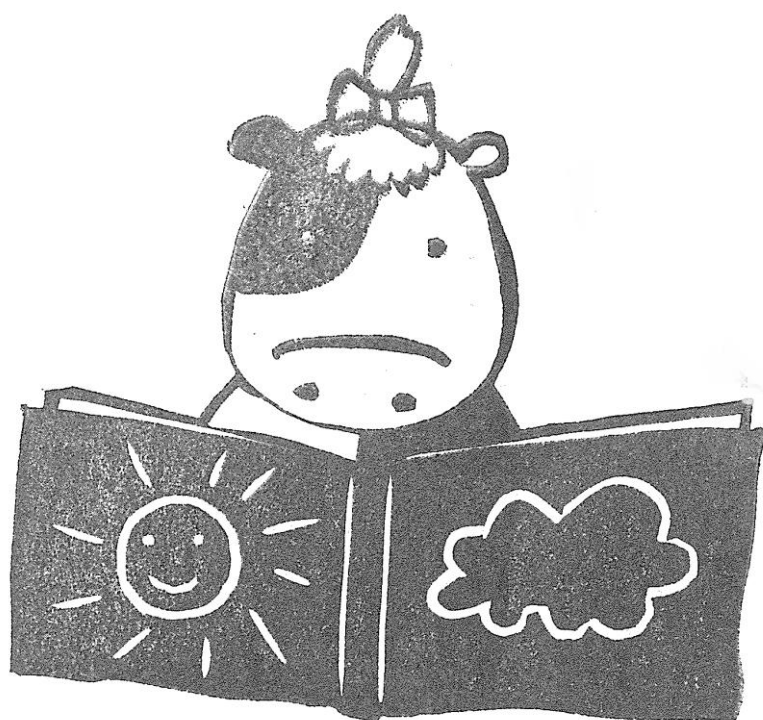


第2次興部町子どもの読書活動推進計画

令和3年度～令和7年度



令和3年2月
興部町教育委員会

目次

I. 興部町子どもの読書活動推進計画の基本的考え方

1 計画策定の目的	1
2 計画の期間	1
3 計画の対象	1

II. 興部町の子どもの読書活動の現状

1 家庭における読み聞かせについて	2
2 小・中・高校生の読書活動について	4

III. 1次計画における成果と課題

1 家庭における取組	8
2 幼稚園・保育所における取組	8
3 学校における取組	11
4 図書館における取組	16

IV. 子どもの読書活動推進のための方策

1 家庭における子どもの読書活動の推進	17
2 幼稚園・保育所における子どもの読書活動の推進	18
3 学校における子どもの読書活動の推進	19
4 図書館における子どもの読書活動の推進	22

V. 読書アンケート調査結果

1 保護者アンケート結果	23
2 小学生アンケート結果	31
3 中学生アンケート結果	37
4 高校生アンケート結果	43

資料

子どもの読書活動の推進に関する法律（子ども読書活動推進法）

興部町子どもの読書活動推進計画策定名簿

I. 興部町子どもの読書活動推進計画の基本的考え方

1 計画策定の目的

読書活動は「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないもの」（「子どもの読書活動の推進に関する法律」より）であり、社会全体でその推進を図っていく必要があります。また、自ら学び、考え、判断する力をつけるためには読書活動は重要な役割を担っています。そこで、興部町においても「子どもの読書活動の推進に関する法律」が平成13年12月に施行されたのを受け、平成28年2月に「興部町子どもの読書活動推進計画（平成28年度から平成32年度）」を策定し、子どもたちが読書する楽しみ、喜びを実感し、自主的に読書を行うことができるよう家庭・地域・学校等と連携を図りながら取組みを進めてきました。

令和2年度で1次計画が終了することから5年間の取り組みの成果を検証し、新たに2次計画を策定し、1次計画同様、図書館が読書活動の中核施設としての役割を果たしつつ、継続して子ども達が読書をする楽しみ、喜びを実感し、自主的に読書を行うことができるよう家庭・地域・学校等と連携を図りながら読書活動の充実と読書環境の整備を図ることを目的に本計画を策定するものです。

2 計画の期間

令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

3 計画の対象

計画の対象は、0歳から18歳までとします。



Ⅱ. 興部町の子どもの読書活動の現状

「第2次興部町子どもの読書活動推進計画」を策定するにあたり令和2年8月に未就学児の保護者、町内小学生・中学生・高校生を対象にアンケートを実施しました。

未就学児の保護者へは主に家庭での読み聞かせに関するアンケート、児童・生徒には読書活動に関する内容のアンケートを実施しました。

アンケート結果（抜粋）から子どもたちの読書活動・環境について考察します。

○保護者向けアンケート 回答数 86 世帯（回収率60%）

未就園児～保育所、幼稚園へ通園していない家庭の保護者

就園児～保育所、幼稚園へ通園している家庭の保護者

○児童・生徒向けアンケート 回答数 239 名（回収率76%）



1 家庭における読み聞かせについて

読み聞かせは未就園児、就園児での対象によって関心度は大きく差はありますが全体的に読み聞かせを行っている家庭が多いことがわかります。未就園児は家庭で親と過ごす時間が多いことから絵本についての関心度が高いことがわかりました。しかし、成長とともに字が読めてくると自分で読んだり、幼稚園・保育所で読んでもらっているからという理由で読み聞かせを行っていない家庭があることもわかりました。絵本も図書館から借りるよりも購入して手元に置いておく傾向にあります。「お気に入りの本を教えてください」の問いにも様々なタイトルが記入されていたことからたくさん絵本を読み、お気に入りの本を見つけており、子どもに読み聞かせする本についても関心があることが伺えます。

また、読み聞かせが出来ない理由については「忙しいから」という理由が多くあり、未就園児については「読みたい本がわからない」や「家に本がない」など保護者の悩みも浮き彫りになりました。

○お子さんに読み聞かせを行っていますか。

	未就園児	就園児
関心があり行っている	68.8%	28.6%
関心があるが行っていない	12.5%	11.4%
関心がない。行っていない。	0.0%	2.9%
読んでとせがまれた時だけ読んでいる。	0.0%	37.1%
時間のある時だけ読んでいる。	18.8%	15.7%

○読み聞かせ習慣は主にどれにあたりますか。

	未就園児	就園児
ほぼ毎日	38.5%	50.0%
2～3日に1回	38.5%	37.5%
1週間に1回	0.0%	0.0%
たまに	15.4%	4.2%

○読み聞かせの本はどのように用意していますか。

	未就園児	就園児
書店、インターネットなどで購入する	75.0%	76.0%
図書館の本を利用する	37.5%	64.0%
知友人、親戚から借りた本を利用する	12.5%	0.0%
知友人、親戚からいただいた（プレゼント）本を利用する	50.0%	52.0%

○読み聞かせができない理由があれば教えてください。

	未就園児	就園児
仕事や家事で忙しいから	40.0%	47.8%
読みたい本がわからないから	40.0%	8.7%
家に本がないから	20.0%	13.0%
幼稚園、保育所で読んでもらっているから	0.0%	28.3%
自分で読んでいるから	20.0%	32.6%
まだ早いと思うから	0.0%	0.0%
よくわからない	0.0%	4.3%
その他	0.0%	17.4%

○お子さんのために図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

	未就園児	就学児
1カ月に数回	18.8%	29.9%
何カ月かに1回	43.8%	41.8%
利用したことがない	37.5%	28.4%



○利用しない理由を教えてください。

	未就園児	就園児
読みたい本が図書館にはないため	0.0%	5.3%
本は借りずに買うため	66.7%	31.6%
図書館のことがよくわからないため	16.7%	5.3%
子どもにはまだ早いと感じているため	33.3%	10.5%
子どもが騒ぐといけなと思うので気が引けるため	0.0%	42.1%
図書館が遠くて利用しづらいため	0.0%	21.1%

2 小学生・中学生・高校生の読書活動について

◆ 読書率について

小・中学生は「読まない」との回答が最も少なく家庭での読書は1カ月に「1～2冊程度」は読み、読書時間も確保できていますが、高校生は「読まない」が最も多く年齢が上がるにつれ読書離れが進んでいることが伺えます。

○1カ月に何冊読みますか。

	小学生	中学生	高校生
1～2冊程度	40.6%	66.2%	32.5%
3～4冊程度	20.3%	11.3%	10.0%
5～6冊程度	9.4%	9.9%	2.5%
10冊程度	19.5%	7.0%	5.0%
読まない	9.4%	5.6%	50.0%

○学校での読書以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

	小学生	中学生	高校生
ほぼ毎日読む	22.4%	8.6%	10.0%
2～3日に1回程度読む	16.0%	18.6%	7.5%
1週間に1回程度は読む	23.2%	28.6%	10.0%
1カ月に1回程度は読む	18.4%	32.9%	17.5%
年に何回かは読む	11.2%	10.0%	25.0%
読まない	8.0%	1.4%	30.0%

○どのくらいの時間読むか教えてください。

	小学生	中学生	高校生
10 分以内	5.7%	0.0%	0.0%
10～20 分	28.7%	5.5%	0.0%
20～30 分	29.9%	14.5%	27.3%
30 分～1 時間	27.6%	34.5%	50.0%
1 時間以上	10.3%	45.5%	22.7%

◆ 不読率について

1 カ月に「読まない」が小学生は 9.4%、中学生は 5.6%、「学校以外での読書習慣」では「読まない」が小学生は 8%、中学生は 1.4%と最も低い結果でしたが、高校生では 1 カ月に「読まない」が 50%、「学校以外での読書習慣」では「読まない」が 30%と最も多い結果となりました。その理由として「本が嫌い」ということより、忙しく読書の時間が取れていないことが伺えます。

○本を読まない理由を教えてください。

	小学生	中学生	高校生
本が嫌い	13.3%	25.0%	19.0%
勉強・部活・少年団活動で忙しいから	20.0%	50.0%	42.9%
テレビ・DVD・パソコン・ゲームをするから	53.3%	50.0%	52.4%
インターネットをするから	20.0%	75.0%	23.8%
友だちと遊んでいる方が楽しいから	46.7%	0.0%	28.6%
何を読んでいいのかわからないから	33.3%	50.0%	14.3%

◆ 読書環境について

本は借りるより「書店、インターネットなどで買う、買ってもらう」が最も多く、どんな時に読みたくなるかの問いについても、人から勧められるのではなく暇なとき、読みたくなったら、などの回答が多くみられました。また、よく読む本では「マンガ」が最も多い回答ですが「小説」「絵本」など読み物もよく読まれています。

図書館利用では「利用しない」が最も多く年齢が上がるにつれ、利用されない傾向にあります。学校図書館は小・中学生では「1 カ月に何回か」、高校生は「利用しない」が最も多く、利用の目的は「本を借りるため」よりも「読書をするため」が多くなっています。

○読みたい本はどのようにしていますか。

	小学生	中学生	高校生
書店、インターネットなどで買う、買ってもらう	51.6%	85.9%	92.3%
図書館やまきば号から借りる	50.8%	16.9%	5.1%
学校図書室から借りる	63.5%	47.9%	15.4%
友だちから借りる	2.4%	21.1%	17.9%
電子書籍で読む	0.0%	16.9%	30.8%

○どんな時に本を読みたくなりますか。

	小学生	中学生	高校生
先生からすすめられた時	15.7%	21.1%	10.3%
図書館の人からすすめられた時	7.4%	5.6%	0.0%
友だちからすすめられた時	21.5%	39.4%	28.2%
テレビや雑誌の紹介を見た時	24.8%	49.3%	56.4%
その他	52.1%	47.9%	46.5%

○よく読む本はどのような本ですか。

	小学生	中学生	高校生
絵本	62.3%	11.8%	10.0%
小説、物語、ドキュメント	29.5%	77.9%	60.0%
図鑑	39.3%	17.6%	10.0%
趣味や料理の本	18.0%	27.9%	27.5%
雑誌	9.0%	23.5%	32.5%
マンガ	50.8%	79.4%	65.0%
新聞	0.8%	4.4%	0.0%
その他	5.7%	7.4%	12.5%

○図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

	小学生	中学生	高校生
よく利用する	10.3%	1.4%	2.6%
1週間に1回	8.5%	1.4%	0.0%
1カ月に何回か	37.6%	22.5%	5.1%
利用しない	43.6%	74.6%	92.3%

○学校図書室を利用していますか。

	小学生	中学生	高校生
よく利用する	25.4%	15.5%	2.6%
1週間に1回	22.0%	8.5%	2.6%
1カ月に何回か	38.1%	50.7%	15.4%
利用しない	14.4%	25.4%	79.5%



○学校図書室を利用する目的は何ですか。

	小学生	中学生	高校生
本を借りるため	36.6%	32.1%	37.5%
借りないけど読書をするため	51.5%	62.3%	50.0%
調べ物や勉強をするため	12.9%	17.0%	12.5%



Ⅲ. 1 次計画における成果と課題

1 家庭における取組

本との最初の出会いは家庭であるということから、乳児健診において平成 27 年度より図書館の紹介、おすすめ絵本リストの配布を保護者の方に行ってきたところ、「読み聞かせを行っていますか」の問いに、未就園児の家庭では「関心があり行っている」の回答が 32% も増加しました。また、赤ちゃん絵本を 5 冊セットにしてパックとして貸出し、利用促進を図ってきたところ、1 カ月に読む冊数についても 10 冊程度以上読む子の割合が高く家庭での読み聞かせや読書が浸透していることがわかります。しかし「図書館を利用したことがない」、「本は借りずに読む」、「騒ぐといけなかったので気が引ける」、など図書館が身近に感じられていないという現状も浮き彫りとなりました。

また、読み聞かせを行っていない理由として「家に本がない」、「読みたい本がわからない」との回答あったことから、図書館から発達段階に合わせた乳幼児向けの絵本の紹介や情報など広報に重点をおくことと、「家に本がない」という家庭もあることから今後はブックスタートも検討していく必要があります。

○あなたはお子さんに読み聞かせを行っていますか。(未就園児のみ)

	前回 (H27)	今回 (R2)
関心があり行っている	36.8%	68.8%
関心があるが行っていない	31.6%	12.5%
関心がない。行っていない	0.0%	0.0%
読んでとせがまれた時だけ読んでいる	10.5%	0.0%
時間のある時だけ読んでいる	21.1%	18.8%

○お子さんは 1 カ月に何冊くらい本を読む又は見ますか。(未就園児のみ)

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	31.6%	23.1%
5冊程度	15.8%	23.1%
10冊程度	5.3%	38.5%
10冊以上	26.3%	15.4%
読まない	21.1%	0.0%

2 幼稚園・保育所における取組

◎はまなす幼稚園

はまなす幼稚園では、一日の活動の中で絵本の読み聞かせを複数回行うことを継続しています。また絵本で調べる、知る、発見するといった活動を通して、読書意欲を高めるよう努力してきました。具体的な取組みとして掲げていた園内の図書コーナーの充実においては貸出を行っており、多くの園児が利用しています。しかし新刊本の購入に限りがあるため、園児の満足度に対して課題が残るところです。また、家庭との連携を深め読書習慣の定着化を図ることについては、保護者に絵本の斡旋をしており、絵本を購入する割合がアンケート結果によると 75.8%と高いことから手元に置いておくことを望む保護者が多いと感じました。図書館との連携による読書環境の整備については、年 1 回の図書館訪問と移動図書館車（まきば号）の利用を継続しながら、移動図書館車（まきば号）の巡回回数と時間帯を見直し本に親しむ機会を増やしていく必要があります。

○あなたはお子さんに読み聞かせを行っていますか。（はまなす幼稚園のみ）

	前回（H27）	今回（R2）
関心があり行っている	34.1%	30.4%
関心があるが行っていない	9.1%	10.9%
関心がない。行っていない。	2.3%	0.0%
読んでとせがまれた時だけ読んでいる。	34.1%	34.8%
時間のある時だけ読んでいる。	20.5%	19.6%

○お子さんは1カ月に何冊くらい本を読む又は見ますか。（はまなす幼稚園のみ）

	前回（H27）	今回（R2）
1～2冊程度	37.2%	32.6%
5冊程度	20.9%	25.6%
10冊程度	14.0%	20.9%
10冊以上	23.3%	18.6%
読まない	4.7%	2.3%

◎興部保育所

興部保育所では、子どもたちに本と触れ合える場の必要性を感じ、令和元年度から本棚の整備と絵本を読むスペースを新設し、給食後やおやつ時間の後に読書する時間を作りました。文字が読める年長・年中児が未満児に読み聞かせを行ってくれることが増えたことにより、絵本に興味を持ち、家庭でも絵本を読むようになるなど少しずつ読書に対する興味を持てるようになる一方で、まだ大半の子は興味・関心がないのが課題です。アンケート結果でもあるように保護者の読書に対する関心は高いものの、どんな絵本を選べばよいかわか

らない、読み聞かせをする時間が取れないという意見が多いことを受け、情報発信をしていく必要性を感じました。

○あなたはお子さんに読み聞かせを行っていますか。（興部保育所のみ）

	前回（H27）	今回（R2）
関心があり行っている	25.0%	26.7%
関心があるが行っていない	18.8%	6.7%
関心がない。行っていない。	0.0%	6.7%
読んでとせがまれた時だけ読んでいる。	25.0%	46.7%
時間のある時だけ読んでいる。	31.3%	13.3%

○お子さんは1カ月に何冊くらい本を読む又は見ますか。（興部保育所のみ）

	前回（H27）	今回（R2）
1～2冊程度	37.5%	21.4%
5冊程度	43.8%	35.7%
10冊程度	6.3%	7.1%
10冊以上	6.3%	14.3%
読まない	6.3%	21.4%

◎沙留保育所

沙留保育所では定期的に読み聞かせを行い、移動図書館車（まきば号）で各自読みたい本を借りるなど本に親しむ機会を作ってきました。家庭においては、共働きということから読み聞かせに手が回らないこともあるが、関心を持ち行っていたり、毎日ではないが時間を作っている家庭もあることがわかりました。しかし、絵本以外の娯楽が多く絵本離れに繋がっていることもわかりました。移動図書館車（まきば号）においては、絵本の貸出の環境は整っていますが、絵本が十分ではないことから更なる充実が求められます。また地域的に図書館に親しむ機会が少なく、身近に感じられる機会を作ることが重要になります。

○あなたはお子さんに読み聞かせを行っていますか。（沙留保育所のみ）

	前回（H27）	今回（R2）
関心があり行っている	0.0%	22.2%
関心があるが行っていない	20.0%	22.2%
関心がない。行っていない	0.0%	11.1%
読んでとせがまれた時だけ読んでいる	70.0%	33.3%
時間のある時だけ読んでいる	10.0%	0.0%

○お子さんは1カ月に何冊くらい本を読む又は見ますか。(沙留保育所のみ)

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	66.7%	66.7%
5冊程度	33.3%	0.0%
10冊程度	0.0%	22.2%
10冊以上	0.0%	0.0%
読まない	0.0%	11.1%

3 学校における取組

◎興部小学校

興部小学校では、朝読書、学級文庫、移動図書館車（まきば号）の活用など読書習慣が身につくよう活動してきました。また、朝読書の本を学校図書館の中から選ぶことや、展示コーナーを設置するなど学校図書館の利用促進にも力を入れてきました。その成果として、読書する子が増加、本が嫌いな子が減少するなど読書習慣が身についてきました。今後は、自由な時間が少なくなっている子どもに読書する時間をどのように作るか、どうすれば読書を楽しんでもらえるかを考えていく必要があります。また、学校図書館や図書館を利用しない理由として「なんとなく」の回答を減らす取り組みも読書率向上に必要な要素となります。

○1カ月に何冊本を読みますか？

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	46.0%	37.4%
3～4冊程度	15.0%	21.5%
5～6冊程度	13.0%	8.4%
10冊程度	12.0%	22.4%
読まない	14.0%	9.3%

○学校での時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

	前回 (H27)	今回 (R2)
ほぼ毎日読む	15.6%	23.8%
2～3日に1回程度は読む	21.9%	17.1%
1週間に1回程度は読む	19.8%	21.9%
1カ月に1回程度は読む	20.8%	18.1%
年に何回かは読む	10.4%	8.6%
読まない	11.5%	9.5%

○どのくらいの時間読むか教えてください。

	前回 (H27)	今回 (R2)
10分以内	15.7%	6.8%
10～20分	11.4%	28.4%
20分～30分	32.9%	29.7%
30分～1時間	24.3%	28.4%
1時間以上	15.7%	9.5%

◎沙留小学校

沙留小学校では、低学年は絵本を好み、休み時間は学校図書館に通っている姿がよく見られるが、学年が上がるにつれて日常的な読書から離れている傾向にあります。また、高学年で本を読む児童であっても低学年向けの本を読んだりし、学年に応じた本は読めていないのが現状です。読書習慣では「読まない」との回答が減少したことから、全体的には読書をする習慣はついてきています。しかし低学年向けの絵本から読み物へ移行する学年で躓きがみられることから継続した読書習慣が維持できるような取り組みが必要になってきます。

○1カ月に何冊本を読みますか？

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	20.0%	57.1%
3～4冊程度	12.0%	14.3%
5～6冊程度	16.0%	14.3%
10冊程度	16.0%	4.8%
読まない	36.0%	9.5%

○学校での時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

	前回 (H27)	今回 (R2)
ほぼ毎日読む	12.0%	15.0%
2～3日に1回程度は読む	24.0%	10.0%
1週間に1回程度は読む	12.0%	30.0%
1カ月に1回程度は読む	16.0%	20.0%
年に何回かは読む	20.0%	25.0%
読まない	16.0%	0.0%

○どのくらいの時間読むか教えてください。

	前回 (H27)	今回 (R2)
10分以内	13.3%	0.0%
10～20分	13.3%	30.8%
20分～30分	33.3%	30.8%
30分～1時間	20.0%	23.1%
1時間以上	20.0%	15.4%

◎興部中学校

平成30年（2018年）に沙留中学校との統合に伴う校舎の新設により生徒玄関前に図書コーナーとしての「情報交流スペース」が設置され、休み時間や放課後など自習する生徒や読書をするバス待ちの生徒の姿が多くみられます。アンケート結果によると約75%の生徒が利用し、利用者の6割が「本は借りないけれど読書をするため」利用していると回答していることから、動線を考えた図書空間により本に触れる機会が増えたと言えます。また、月に1冊は本を読んで欲しいと考え、生徒が月に1冊おすすめする本をワークシートで紹介する「この本、いいよ」という取り組みを始めました。その結果「1カ月に何冊くらい本を読みますか」の問いに「読まない」という回答が前回から8.2%減少しました。

しかし、「この本、いいよ」の取り組みや読書感想文がストレスになっている生徒がいることから、読書習慣をどうやってつけるかは、引き続き大きな課題です。本選びや作文で、個に応じたサポートをもっとしていかなければと感じています。また、移動図書館車（まきば号）の利用が少なく、運行時間と中学生向けの本が少ないことが原因だと思われることから学校との連携を図っていく必要があります。

○1カ月に何冊本を読みますか？

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	56.0%	66.2%
3～4冊程度	21.1%	11.3%
5～6冊程度	4.6%	9.9%
10冊程度	4.6%	7.0%
読まない	13.8%	5.6%

○学校での時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

	前回 (H27)	今回 (R2)
ほぼ毎日読む	13.9%	8.6%
2～3日に1回程度は読む	14.8%	18.6%
1週間に1回程度は読む	15.7%	28.6%
1カ月に1回程度は読む	18.5%	32.9%
年に何回かは読む	16.7%	10.0%
読まない	20.4%	1.4%

○どのくらいの時間読むか教えてください。

	前回 (H27)	今回 (R2)
10分以内	10.0%	0.0%
10～20分	10.0%	5.5%
20分～30分	25.7%	14.5%
30分～1時間	24.3%	34.5%
1時間以上	30.0%	45.5%

◎興部高等学校

興部高校図書室では、昼休み及び放課後 16：30 までの時間、図書委員の当番制で開放を行っています。また上記時間外も利用可能となっています。

図書室前の廊下には、おすすめ図書のディスプレイと簡単な紹介を行い、生徒への読書の動機づけを図りました。

年間2回を目安に図書の購入希望調査を行いできるだけ生徒の興味に沿った図書の購入ができるよう配慮し、その時に話題になった本を適宜購入するように努めています。

朝読書の時間や図書館主催の「興部町読書感想文等コンクール」にあわせて、一学年の国語総合の授業で読書指導として図書室での授業を行うなど、生徒への動機づけを図る取り組みを行いました。

一方でアンケート結果にも表れているように「1カ月に何冊くらい本を読みますか」の問いに「読まない」が前回の 36.5%から 50%に増加するなど読書活動は低調であります。読書をしない理由では「本が嫌い」よりも「勉強・部活・少年団活動で忙しいから」や「テレビ・DVD・パソコン・ゲームをするから」となっています。読書をする時間を作るのが困難であることが主な理由となっていることが伺えます。読書が他の活動より魅力を感じることのできるような取り組みができれば、読書活動の活性化につながると考えます。

○あなたは1カ月に何冊くらい本を読みますか。

	前回 (H27)	今回 (R2)
1～2冊程度	29.4%	32.5%
3～4冊程度	22.4%	10.0%
5～6冊程度	4.7%	2.5%
10冊程度	7.1%	5.0%
読まない	36.5%	50.0%

○学校での時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

	前回 (H27)	今回 (R2)
ほぼ毎日読む	7.1%	10.0%
2～3日に1回程度は読む	19.0%	7.5%
1週間に1回程度は読む	9.5%	10.0%
1カ月に1回程度は読む	15.5%	17.5%
年に何回かは読む	22.6%	25.0%
読まない	26.2%	30.0%

○どのくらいの時間読むか教えてください。

	前回 (H27)	今回 (R2)
10分以内	2.3%	0.0%
10～20分	4.7%	0.0%
20分～30分	44.2%	27.3%
30分～1時間	23.3%	50.0%
1時間以上	23.3%	22.7%



4 図書館における取組

図書館では、読書活動の中心的な役割を担う場として児童書を充実させ、様々な展示企画をし、読書意欲を高めるよう努力してきました。また、本を中心にしたイベントやワークショップ等も開催し図書館に来てもらい本に関心を持ってもらえるよう事業展開をしてきました。貸出冊数は、1次計画（平成28年度から平成32年度）以降は増加していましたが、近年は減少傾向にあります。事業においては、図書館まつりや子ども読書の日事業、定期的な読み聞かせを行っています。参加人数が安定していることやアンケート結果から好評であることがわかります。しかし、貸出冊数が減少していることから、これらの事業の成果を貸出に繋げることが今後の課題となり更なる工夫が求められます。また、アンケート結果にみると、読書する児童は増えているにも拘らず、図書館を利用していない家庭、児童生徒が多くいることから利用促進啓発が必要になります。

読書環境の整備では、平成30年度に図書館システムを更新したことにより蔵書の公開、インターネットからの予約ができるようになり利便性が向上しました。また、移動図書館車（まきば号）を運行し本を選ぶ機会を提供してきましたが、こちらについても近年減少傾向にあります。各学校・幼稚園・保育所と連携し学校図書館も含め読書環境を整備していきます。

啓発広報については、広報誌やホームページ、行事については、一人一人に学校等を通して各種案内チラシを配布し情報発信してきましたが、あまり成果がないのが現状です。新刊本、おすすめ本の紹介など含め情報発信の方法、内容の充実も課題となります。

（年度末現在）

		H27	H28	H29	H30	R1
0歳～18歳	人口	613人	599人	579人	567人	568人
	登録者数	499人	484人	483人	452人	502人
蔵書冊数	一般書	43,831冊	42,596冊	41,459冊	41,044冊	43,203冊
	児童書	20,597冊	20,551冊	20,291冊	20,989冊	21,139冊
貸出冊数 （本館）	一般書	11,932冊	10,757冊	10,514冊	10,620冊	10,543冊
	児童書	6,582冊	7,375冊	7,708冊	7,415冊	7,323冊
貸出冊数 （まきば号）	一般書	1,544冊	1,120冊	1,099冊	1,223冊	1,125冊
	児童書	2,755冊	3,092冊	3,112冊	2,934冊	2,383冊
図書館まつり		80人	91人	80人	70人	80人
子ども読書の日事業		12人	35人	25人	87人	53人
えほんのじかん		132人	204人	175人	153人	111人

Ⅳ. 子どもの読書活動推進のための方策

1 家庭における子どもの読書活動の推進

子どもが初めて本と出会える機会を与えてあげることができるのは家庭です。その家庭での働きかけによって子どもは本に出会い楽しさを知ります。絵本が身近にあり読み聞かせをすることによって、本の楽しさを知り継続した読書へ繋がります。

推進項目	①親子で楽しむ読書活動の習慣化
------	-----------------

①親子で楽しむ読書活動の習慣化

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
こんにちは図書館	乳幼児健診で本の紹介、読み聞かせを行います。	図書館 保健師
乳幼児の読み聞かせ	乳幼児向けの読み聞かせの時間を設けます。	図書館
ブックスタート事業	1歳の誕生日に絵本のプレゼントをします。	図書館
絵本の充実	発達段階に応じた絵本の充実を図ります。	図書館



2 幼稚園・保育所における子どもの読書活動の推進

幼児期における絵本の触れ合いは、言葉を覚え、表現力を高め、想像力を豊かにし、心の成長を育む重要な要素と考えます。また、その後の読書の基礎へとつながることから図書館と連携を深めた読書活動推進に取り組みます。

推 進 項 目	① 読書を楽しむ機会の充実 ② 図書館との連携による読書活動の推進
----------------------------	--------------------------------------

①読書を楽しむ機会の充実

具体的事業	具体的な取り組み内容	主体
読み聞かせの充実	1日に複数回読み聞かせを行います。	幼稚園
	毎週水曜日に読み聞かせを行います。	興部保育所
	毎週木曜日に読み聞かせを行います。	沙留保育所
絵本の活用	絵本によって調べる、知る、発見するなど園児の探究心を追求します。	幼稚園
	絵本や紙芝居を題材に絵画の制作を行います。	興部保育所
家庭との連携	保護者へ読み聞かせの重要性を伝える機会を作ります。	幼稚園
	保護者にも絵本に触れ楽しんでもらえるよう、絵本を紹介するコーナーと絵本を活用した園児の作品等を玄関に掲示します。	興部保育所

②図書館との連携による読書活動の推進

具体的事業	具体的な取り組み内容	主体
移動図書館車の活用	移動図書館車で本を借りる楽しさを伝えます。	図書館 幼稚園 各保育所
図書館訪問	図書館を訪問し図書館利用についてと本を借りる楽しさを学びます。	図書館 幼稚園
出張読み聞かせ	図書館職員が保育所に出向き、絵本の読み聞かせや図書館の紹介など行います。	図書館 沙留保育所

3 学校における子どもの読書活動の推進

学校図書館は、読書指導の場である「読書センター」と学習活動を支援したり授業の内容を豊かにしその理解を深めたりする「学習センター」、情報の収集・選択・活用能力を育成する「情報センター」としての機能を有しています。これらの機能を充実させることで子どもたちの学びを広げ深めることができます。そのために図書館と学校図書館の連携を強化し、継続した読書活動及び読書を楽しめる子、図書を活用できる子を育てるため支援をしていきます。

推進項目	① 読書習慣の確立や読書指導の充実 ② 学校図書館の整備・充実 ③ 図書館との連携による読書活動の推進
-------------	---

【小学生】

低学年

- 読み聞かせで本の楽しさを知り、想像力が培われ様々なものにも興味を持ち知識が得られるようになります。

中学年

- 絵本から物語へ移行していく時期です。物語だけではなく、科学や知識の本を好む時期でもあります。一人一人に興味や関心のある本を進めていくことが大切です。

高学年

- 自分の好きな本を選択できるようになる時期です。子どもたちが主体的に本を手にすることができる働きかけが大切です。

①読書習慣の確立や読書指導の充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
朝読書の継続	毎週月曜日を朝読書の日とします。	興部小学校
	毎週木曜日を朝読書の日とします。	沙留小学校
学校図書館の利用促進	授業の中で、学校図書館の本を活用します。 朝読書の本を、学校図書館の本から選んで活用します。	興部小学校
読み聞かせ機会の確立	1, 2年生に朝自習で読み聞かせボランティアによる読み聞かせを行います。	興部小学校
	担任だけではなく、他クラスの担任による読み聞かせを行い本への興味を引き出します。	沙留小学校
図書委員会の活動	図書委員会で読み聞かせの実施や図書新聞の発行、新着ポスター等を作成する活動を行います。	各小学校

②学校図書館の整備・充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
コーナー設置で利用促進	季節に合わせたコーナー、おすすめ本コーナー、新着図書コーナー、本の感想を伝えるコーナーを設置し利用促進を促します。	各小学校
資料の充実	調べ学習に役立つ資料や読書意欲を高める資料を整備します。	各小学校

③図書館との連携による読書活動の推進

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
図書館連携	移動図書館車の利用を促進します。 各学年への配本で読書意欲を促進します。 毎月第 2 木曜日の昼休みにボランティアによる読み聞かせを行います。(興部小) 毎月第 2、3 木曜日の朝時間に読み聞かせを行います。(沙留小)	図書館 各小学校
運営相談	学校図書館運営についての相談を実施します。	図書館

【中学生】

学校図書館における多様な読書活動を工夫し、子どもが多くの語彙に触れ、新たな考え方に出会う読書の機会を充実するとともに、主体的・対話的で深い学びの実現や情報活用能力を育成することが望めます。

①読書習慣の確立や読書指導の充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
「この本、いいよ」の継続	生徒が月 1 冊の本を紹介しワークシートに記入、他の教員にも協力してもらい実施します。	興部中学校
授業や学習委員会による読書活動の充実	味見読書、ビブリアバトル、読書会、読み聞かせ、図書 POP 作り、推理小説の犯人当て、ショートショートのオチ当て、等の活動を行います。	興部中学校
「短イイ話」の収集	「5分後」シリーズなどのショートストーリーを収集し、読書意欲を高めます。	興部中学校

②学校図書館の整備・充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
コーナー設置で利用促進	「〇〇先生を作った 5 冊」などコーナーを設置し、利用を促進します。	興部中学校
小冊子の活用	「中学生に読んでほしい〇冊」など出版社が出している小冊子を活用し掲載図書を購入、小冊子を配布し PR します。	興部中学校

③図書館との連携による読書活動の推進

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
ホームページを活用した読書推進	生徒へ図書館資料の蔵書検索や予約、ホームページでの新着案内など積極的に発信し活用してもらえるよう努めます。	図書館
調べ学習での資料提供	教員と連携を図り、授業で必要な資料を収集し提供します。	図書館 興部中学校
配本	年2回配本（300冊）の内容を充実させ提供します。	図書館
運営相談	学校図書館運営についての相談を実施します。	図書館

【高校生】

不読率が増加する時期ですが、多くの本を読むことは、人生の指針となる本と出会い、主体的な進路の選択と決定に影響を与えるとともに、生涯を通じて読書を楽しむうえで大きな力となることから様々な本と出会うことが望まれます。

①読書習慣の確立や読書指導の充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
朝読書の実施	朝読書を実施し生徒が本に触れる機会を提供します。	興部高校
読書機会の提供	感想文コンクール等への応募を意識した課題を提示し、授業内外で読書の機会が増える取り組みを実践します。	図書館 興部高校

②学校図書館の整備・充実

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
コーナー設置で利用促進	おすすめ図書のディスプレイを工夫し読書活動を促します。	興部高校
資料の充実	新刊本や話題本を随時購入するよう努めます。	興部高校

③図書館との連携による読書活動の推進

具体的事業	具体的な取組み内容	主体
ホームページを活用した読書推進	生徒へ図書館資料の蔵書検索や予約、ホームページでの新着案内など積極的に発信し活用してもらえるよう努めます。	図書館
運営相談	学校図書館運営についての相談を実施します。	図書館

4 図書館における子どもの読書活動の推進

図書館は子どもの読書活動の拠点であり支援する中心的な役割を担います。子どもたちが面白い本に出会い想像力や心が豊かになるよう各機関と連携・協力し読書活動を推進していきます。

推進項目	① 読書・図書館に親しむ事業の展開 ② 読書環境の整備・充実 ③ 学校連携・支援 ④ 啓発広報事業の推進
-------------	---

①読書・図書館に親しむ事業の展開

具体的事業	具体的な取り組み内容
えほんのじかんの充実	読み聞かせの時間が目的として来館してもらえるよう取り組みます。
企画展示	コーナーを設置し定期的に展示内容を変えて本に出会えるきっかけを作ります
魅力ある事業の展開	図書館まつり、子ども読書の日事業、えほんのじかん拡大版としてハロウィン、クリスマス会、夏・冬休みの工作教室、宿泊体験教室を実施します。

②読書環境の整備・充実

具体的事業	具体的な取り組み内容
資料の充実	ニーズを把握しリクエストや学習資料の整備に努めます。
移動図書館車（まきば号）の巡回	幼稚園、保育所、小学校、中学校を巡回し本に触れる機会を提供します。

③学校連携・支援

具体的事業	具体的な取り組み内容
学校図書館の整備	学校図書館を巡回し図書室の整備と学校との連携を図ります。また、担当教諭と定期的に打ち合わせを行い連携を強化します。
団体貸出	学校図書館へ配本とクラスへの団体貸出をします。

④啓発広報事業の推進

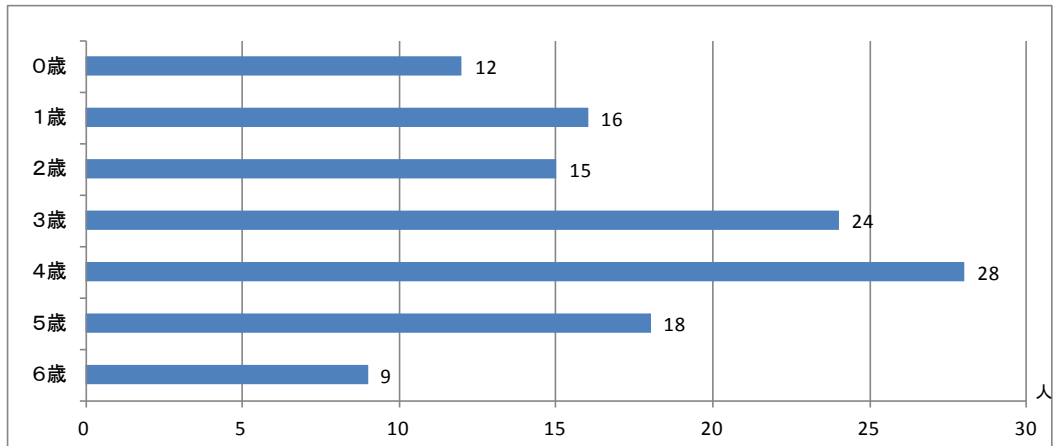
具体的事業	具体的な取り組み内容
図書館情報の発信	発達段階に応じたおすすめ本や図書館情報を情報誌やホームページ、興部町子育てアプリを活用し発信していきます。

V. 読書アンケート調査結果

1 保護者アンケート結果

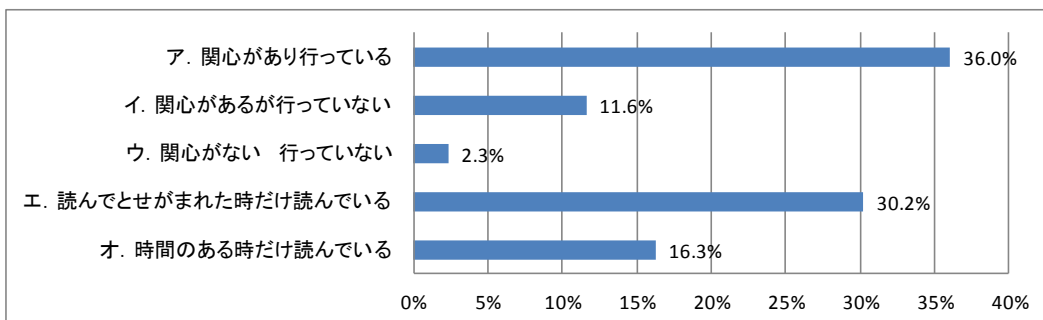
・対象世帯数 142世帯 回答数 86世帯 (回収率60.5%)

問1. お子さんの年齢を教えてください。(複数回答)



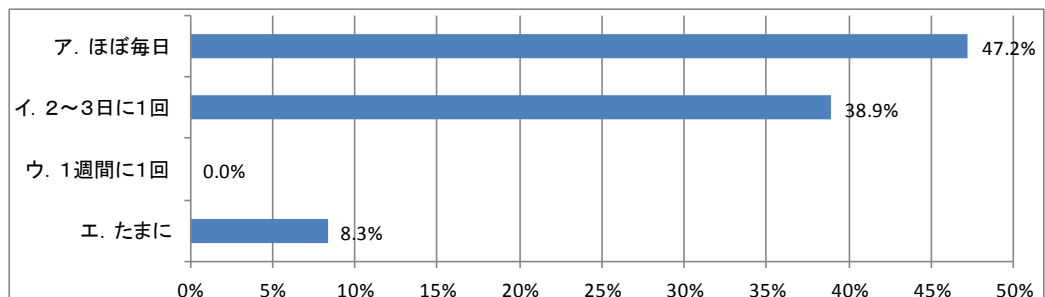
問2. あなたはお子さんに読み聞かせを行っていますか。

「ア. 関心があり行っている」が最も多く36.0%、次に「エ. 読んでとせがまれた時だけ読んでいる」「オ. 時間のある時だけ読んでいる」となっています。



問3. 問2でアと回答された方にお尋ねします。読み聞かせ習慣は主にどれにあたりますか。

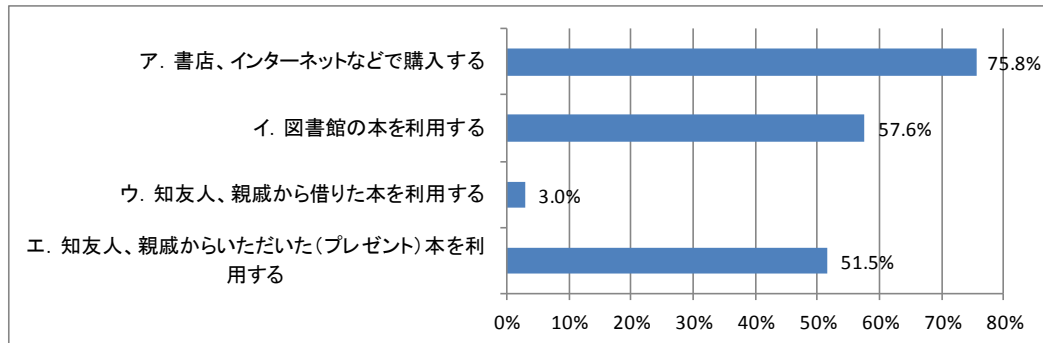
読み聞かせの習慣は、「ア. ほぼ毎日」が47.2%、「イ. 2～3日に1回」が38.9%となっています。



問4. 問2でアと回答した方にお尋ねします。読み聞かせの本はどのように用意していますか。

(複数回答)

読み聞かせの本は「ア. 書店、インターネットなどで購入する」が最も多く75.8%、次に「図書館の本を利用する」が57.6%となっています。



問5. 問2でイ、ウ以外の回答をされた方にお尋ねします。

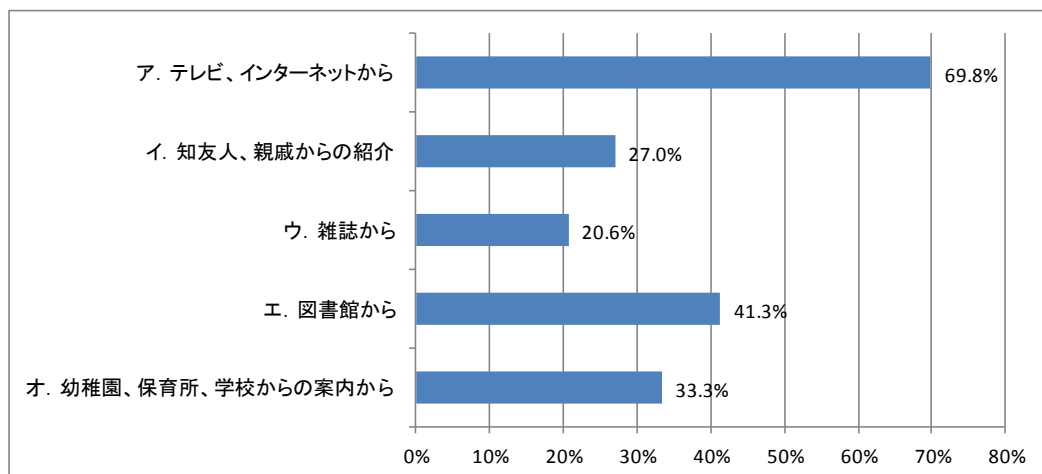
絵本選びで気を付けていること、悩んでいることはありますか。

- ・子どもが興味のあるものや学びのあるものを読む。
- ・子ども自身が好きな本を選んでいるので特別気にしたことはない。
- ・子どもが好きな本ばかり選ぶのでジャンルが偏りがちになる。
- ・何を読んだらよいのかわからない。月齢に合った本がわからない。
- ・親が選んだ本にも興味をもってほしい。
- ・色や絵がはっきりしているもの。絵に癒しがあるもの。

Q6. 問2でイとウ以外の回答をされた方にお尋ねします。

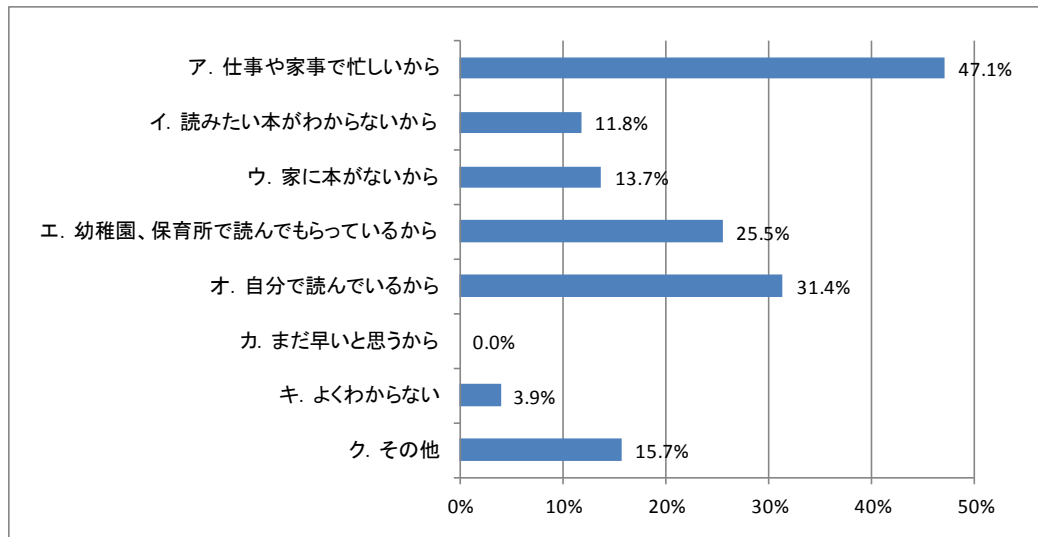
どのようにして絵本の情報を得ていますか。

絵本の情報は「ア. テレビ、インターネットから」が69.8%で最も多く、次に「図書館から」が41.3%となっています。



問7. 問2でア以外の回答をされた方にお尋ねします。読み聞かせを行っていない、出来ない理由があれば教えてください。（複数回答）

「ア. 仕事や家事で忙しいから」が47.1%で最も多く、次に「オ. 自分で読んでいるから」が31.4%、「エ. 幼稚園、保育所で読んでもらっているから」が25.5%となっています。

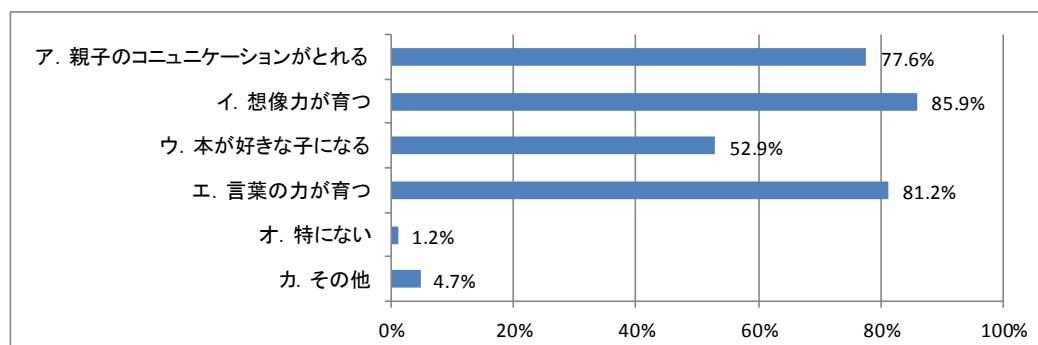


<その他>

- ・子どもが希望しない
- ・読み聞かせようと読んでも途中であきるので聞いてくれません。
- ・ひらがなを覚えさせるために自分で読ませるようにしている。
- ・読んでという時だけ読んであげる。
- ・だまって聞いたり見たりできないから。

問8. 読み聞かせをすることでどのような効果があると思いますか。（複数回答）

「イ. 想像力が育つ」が85.9%で最も多く、次に「エ. 言葉の力が育つ」が81.2%、「ア. 親子のコミュニケーションがとれる」が77.6%となっています。

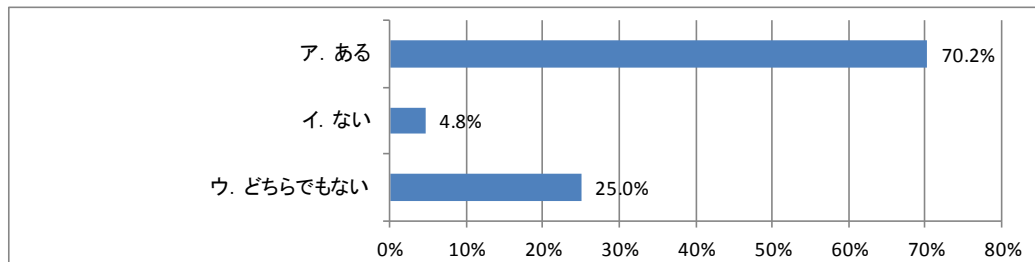


<その他>

- ・読み手もゆったりとした気持ちになれる。
- ・集中力がつく。
- ・好きな絵本の内容を暗記して言葉の力が育ったと感じる。
- ・文字に興味を持つ。
- ・人の話がよく聞けるようになる。

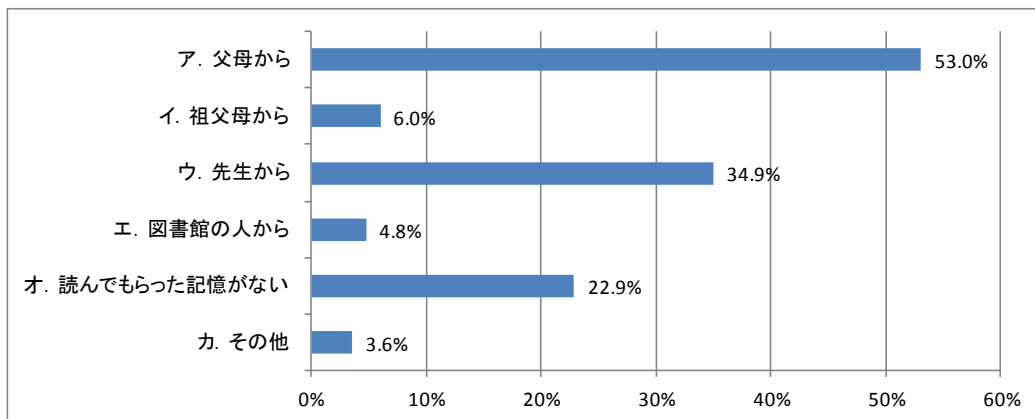
問9. 保護者の方自身、絵本が好き又は興味がありますか。

「ア. ある」が70.2%と関心があることわかります。



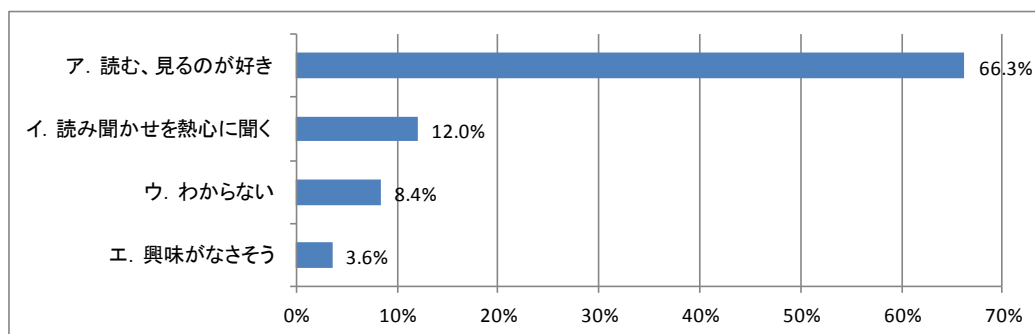
問10. あなたは幼児期に主に誰から本を読んでもらいましたか。

「ア. 父母から」が53.0%、「ウ. 先生から」が34.9%、「オ. 読んでもらった記憶がない」が22.9%となりました。



問11. お子さんは本が好きだと思いますか。

「ア. 読む、見るのが好き」が66.3%で最も多く、次に「イ. 読み聞かせを熱心に聞く」が12.0%、「エ. 興味がなさそう」が3.6%となっています。



問12. お子さんのお気に入りの本はありますか？それは何ですか？

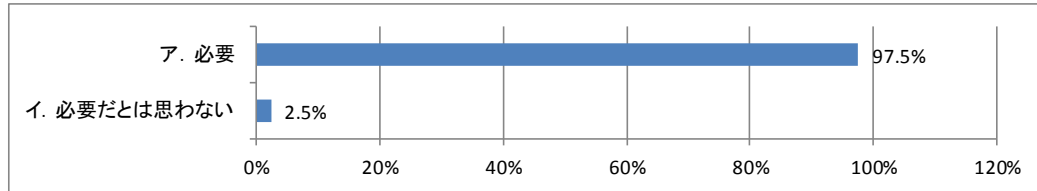
タイトルやジャンルを教えてください。

- ・「いないいないばあ」
- ・ノンタンの本
- ・ヨシタケシンスケの本
- ・図鑑
- ・トーマスの本
- ・「だるまさんが」シリーズ
- ・ツペラツペラの本
- など 多数

問13. あなたは子どもが成長していく上で本を読むことは必要だと思いますか。

また、その理由を教えてください。

「ア. 必要」が97.5%となっています。



<必要な理由>

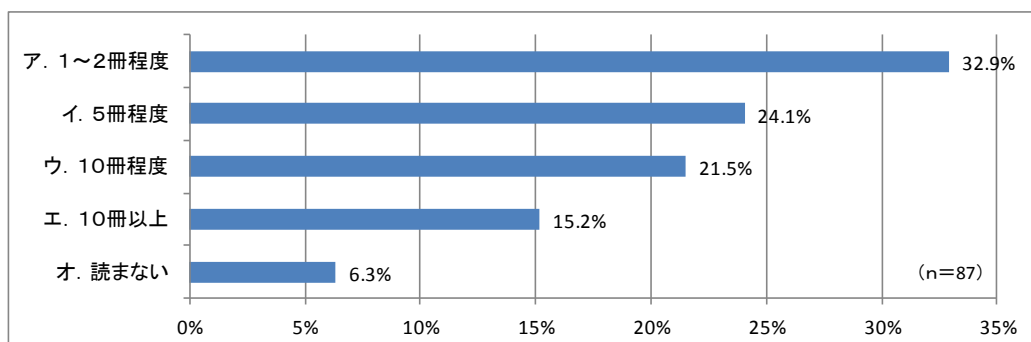
- ・感性が育つ気がする。
- ・読書でいろんな刺激や知識などに触れることが出来る。
- ・言葉の使い方、考える力、色々なことが身につく。
- ・心の成長に必要だと思います。
- ・想像力、読解力、理解力等が豊かになり、コミュニケーション能力も備わる。
- ・いろいろな人の立場に立って物事を考えられるきっかけになる。
- ・知らないことを知る楽しさ、興味を持つことにつながる。
- ・うれしい、悲し、助け合うなど大切なことを絵で見て感じ取れる。
- ・良いことと悪いことを理解できるようになる。

<必要だとは思わない理由>

- ・知らないことを知る手段としては有効だとは思いますが、必要かと問われるとわかりません。
- ・読まないからといって成長できないとは限らないのでどちらでもない。

問14. お子さんは1カ月に何冊くらい本を読む又は見ますか。この回答にどう感じますか？

「ア. 1～2冊程度」が32.9%で最も多く、次に「イ. 5冊程度」が24.1%、「ウ. 10冊程度」が21.5%、「エ. 10冊以上」が15.2%となっています。「オ. 読まない」が最も少なく6.3%となっています。



(「ア. 1～2冊程度」)

- ・もう少し読んでも良い。もっと読んで欲しい。(多数)
- ・興味を持った時に読むことが良い。

(「イ. 5冊程度」)

- ・年齢とともに増やしていきたい。(多数)
- ・同じ本ばかりなのでこれからいろいろな本に出会ってほしい。(多数)

（「ウ. 10冊程度」「エ. 10冊以上」）

- ・本人の興味の上で成り立っているのちょうどよい。（多数）
- ・同じ本ばかりなのでこれからいろいろな本に出会ってほしい。（多数）

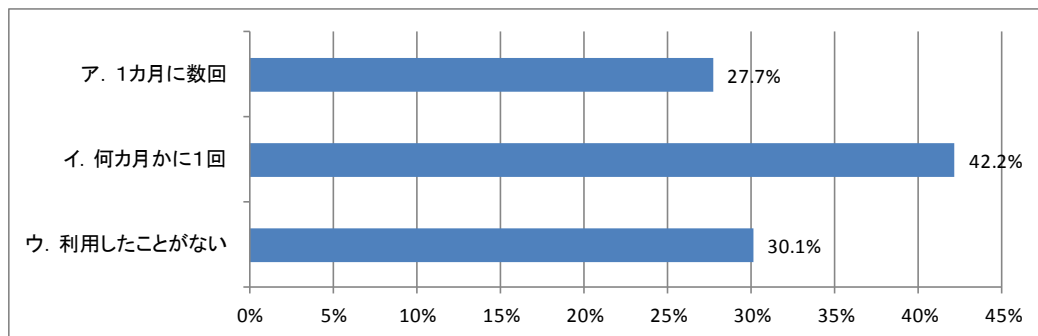
（「オ. 読まない」）

- ・読みたがったら読ませる。

問15. お子さんのために図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

この回答にどう感じますか。

「イ. 何カ月に1回」が42.2%で最も多く、「ウ. 利用したことがない」が30.1%となっています。



（「ア. 1カ月に数回」）

- ・ちょうどよい。
- ・もっと利用したい。
- ・保育所にまきば号が来てくれるので楽しみにしています。

（「イ. 何カ月に1回」）

- ・子どもが小さくコロナの関係で行きにくい。（多数）
- ・本を読むより2階で遊ぶことの方が多い。
- ・保育所でまきば号を利用し、家では散歩のときに立ち寄る。
- ・幼稚園で本を借りてくるのでそれで充分。
- ・連れて行く回数は少ないですが子どもたちは図書館が好きです。

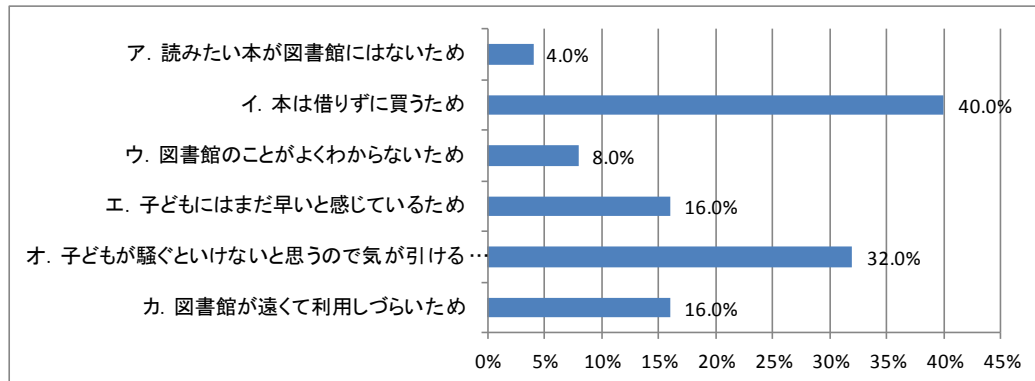
（「ウ. 利用したことがない」）

- ・仕事の休日と図書館の休館日が同じなので行けない。
- ・子どもがもう少し大きくなったら行きたい。
- ・子どもが本を壊しそうなので行き難い。
- ・不特定多数が触ったものが苦手。
- ・コロナで出かけるのが怖い

問16. 問15でウと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

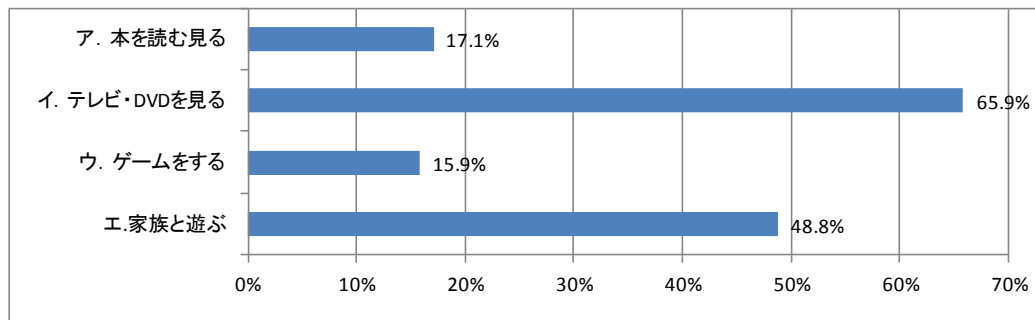
(複数回答)

「イ. 本は借りずに読むため」が40.0%と最も多く、次に「オ. 子どもが騒ぐといけなと思うので気が引けるため」が32.0%、「カ. 図書館が遠くて利用しづらいため」は16.0%となっています。



問17. お子さんが家で多くすることは何ですか。この回答にどう感じますか。

「イ. テレビ・DVDを見る」が65.9%で最も多く、次に「エ. 家族と遊ぶ」が48.8%、「ア. 本を読む見る」が17.1%、「ウ. ゲームをする」が最も少なく15.9%となっています。



(「ア. 本を読む見る」)

- ・テレビは1日1時間と決めているのでそれ以外は本を見ています。
- ・図鑑が好きで知識がすごいので良いと思う。
- ・子どものしたいことにあまり口を出さないようにしている。

(「イ. テレビ・DVDを見る」)

- ・もっと家族と遊ぶ時間を増やすのが良いとは思いますが親に時間がなく実際は難しいと感じる。
- ・テレビの時間が長いように感じる。

(「ウ. ゲームをする」)

- ・子どものしたいことにあまり口を出さないようにしている。
- ・ゲームの時間が増えたので違うことをしてほしい。
- ・悪くはない。

(「エ. 家族と遊ぶ」)

- ・健全である。
- ・本を読んだり、外遊びの時間を増やしたい。
- ・家族と体を使ってたくさん遊び、天気の良い日や疲れている日は図鑑をじっくり読みます。

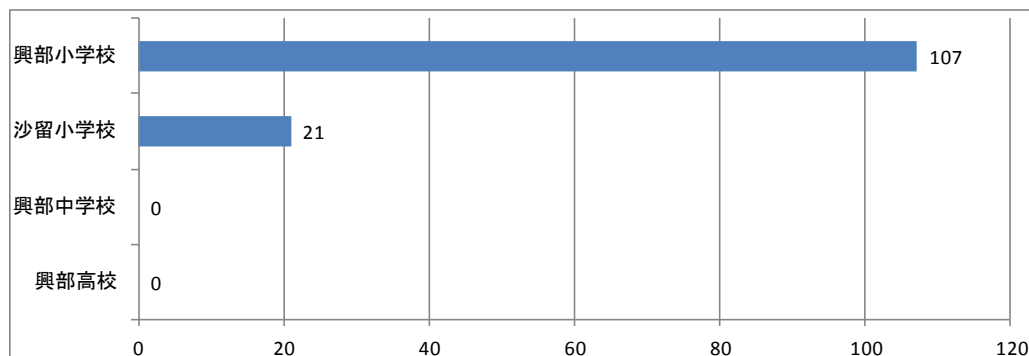
問18. あなたは図書館（まきば号）に何を望みますか。

- 絵本が充実し地域の交流の場になっているのでぜひ継続してほしい。
- 小さな子どもでも過ごしやすい空間づくり。
- 同年代で集まれるイベントか何かを増やしてほしい。
- お知らせに月1回「おすすめはこれ！」というようなものをのせてほしい。
- 清潔さ。
- コロナが収まるまで自宅から本を借りてなるべく図書館にいる時間を短くしたい。
- 紙芝居等の読み聞かせがもっとたくさんあると良い。地元の図書館は週一で行っていた。
- ただ本を借る場所ではなく、読み聞かせがあるから行きたいと自分から言ってもらえる場所にしてほしい。
- 月齢、年齢に合った本の紹介。おすすめ本の紹介。
- 子供向けのイベントについては楽しく参加させて頂いています。家に帰ってきた後も体験の様子を聞かせてくれたりととても喜んでいるので継続していてもらいたいです。
- コロナの影響でできなかったお泊り会を形を変えて行う。
- ケント先生の英語の読み聞かせをもっとしてほしい。簡単な英語の本がもっとあってもよい。
- 仕事の内容が分かりやすく説明されている本があれば見せてあげたいと思っています。
- 図書館＝静かに過ごさなければならないイメージがあるため子どもが小さいと利用しにくい。子どもと大人エリアの防音など騒音対策をしてもらえたら利用しやすくなるかもしれません。
- 新しくなってほしい。
- 読み聞かせやクリスマス等季節のイベントも多くとても楽しそうです。本が見つからない時も親身に探してくれるのでありがたいです。
- 今のままでよい。下で子どもが騒がしくしても怒られることはないので助かっています。
- 種類の豊富さを望みます。いつもありがとうございます。
- 読んだ本が目に見えて記録されると達成感も生まれると思うので読書通帳があるといい。
- せっかく素晴らしい施設なのに利用者が少ないように思います。もったいないです。ただ2階で遊ぶだけということをきっかけに利用する人が増えれば本に触れあうことにつながると思う。
- 希望する人にはおすすめの図書を送るなどしてほしい。誕生日には1冊本をプレゼントする。
- 本に興味がなくともふらっと気軽に行ってみようかなと思える何かがあればいいと思います。
- 子どもを出産してから本を借りに行くことがなくなりました。成長過程で「借りたものは返す」ということを身につけてほしいので利用したいと思います。
- 絵本を汚す・破くが心配なのであまり気軽に利用できません。
- 定期的に年齢に合った本を数冊配達とかあったらいいと思う。
- 気軽に読める空気を作してほしい。
- 沙留でも読み聞かせのイベントがあればいいのになあと思います。興部の図書館はいつもおすすめ情報などいろいろあってとても良いです。

2 小学生アンケート結果

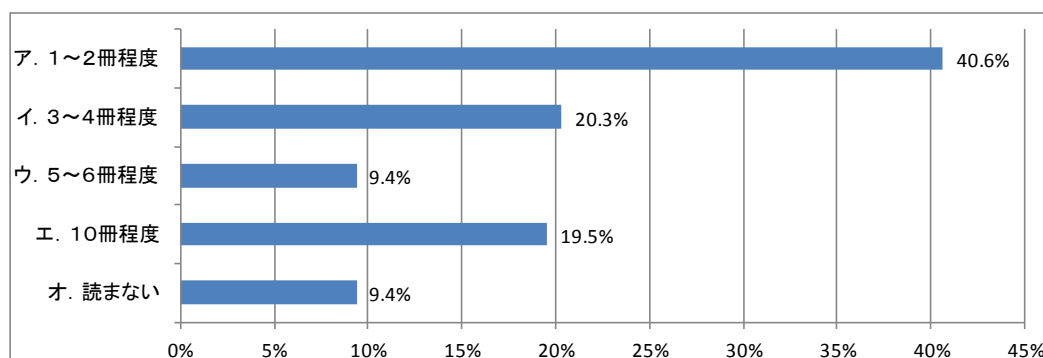
・対象者数 186人 回答者数 128人 (回収率 68.8%)

問1. あなたの学校を教えてください。



問2. あなたは1カ月に何冊くらい本を読みますか。

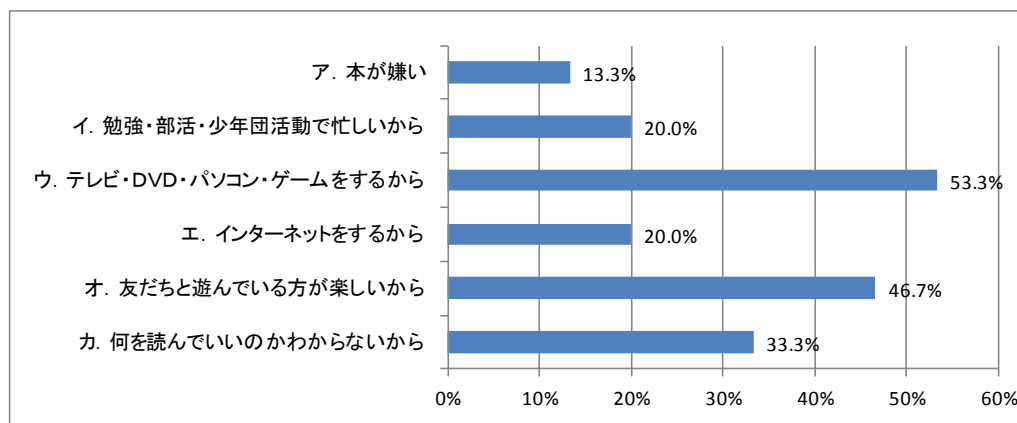
「ア. 1～2冊程度」が40.6%で最も多く、次に「イ. 3～4冊程度」が20.3%、「エ. 10冊程度」が19.5%、「オ. 読まない」が9.4%となっています。



問3. 問2でオと回答された方にお尋ねします。読まない理由を教えてください。

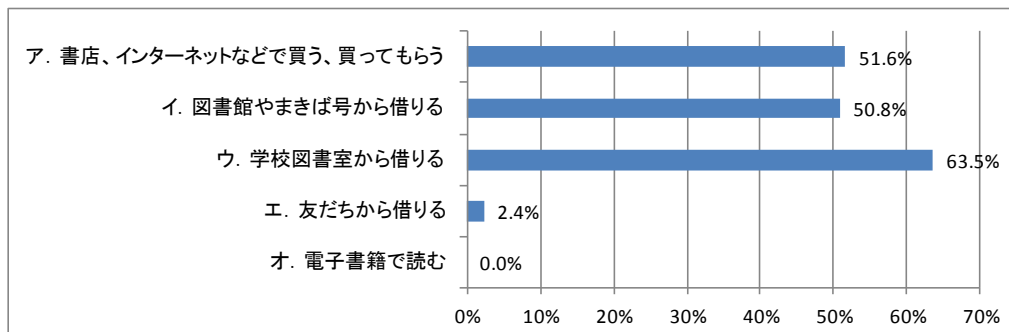
(複数回答)

「ウ. テレビ・DVD・パソコン・ゲームをするから」が53.3%で最も多く、次に「エ. 友達と遊んでいる方が楽しいから」が46.7%、「カ. 何を読んでいいのかわからないから」が33.3%となっています。



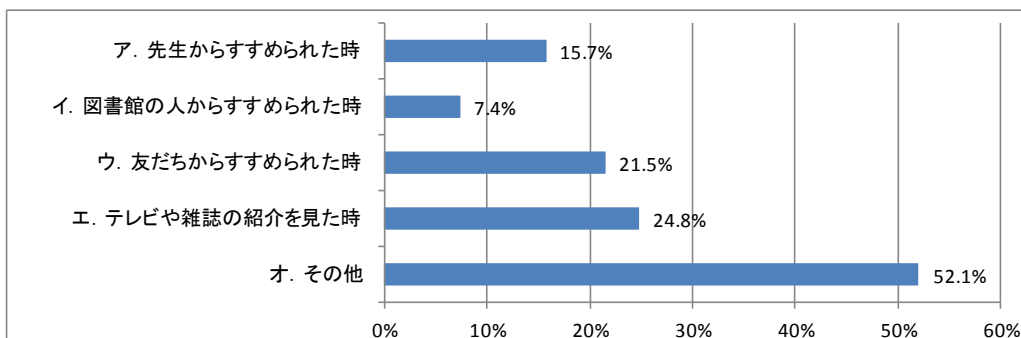
問4. 読みたい本はどのようにしていますか。（複数回答）

「ウ. 学校図書室から借りる」が63.5%で最も多く、次に「ア. 書店、インターネットなどで買う、買ってもらう」、「イ. 図書館やまきば号から借りる」となっています。



問5. どんな時に本を読みたくなりますか。（複数回答）

「オ. その他」が52.1%で最も多く、次が「エ. テレビや雑誌の紹介を見た時」が24.8%、「ウ. 友だちからすすめられた時」21.5%となっています。

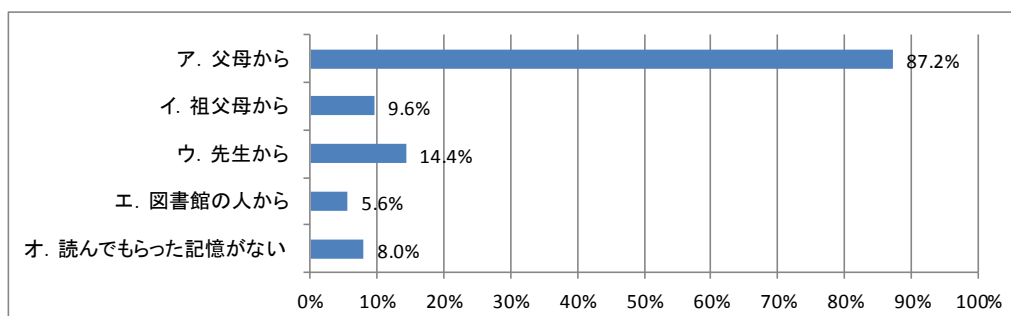


<その他>

- ・時間がある時。ヒマな時。
- ・書店や図書館で読みたい本を見つけた時。
- ・読みたくなったら読む。

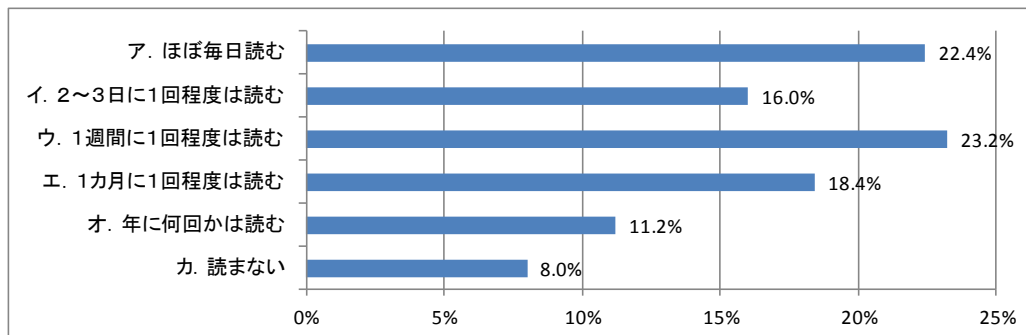
問6. あなたは小さい時、主に誰から本を読んでもらいましたか。

「ア. 父母から」が87.2%で最も多く、「オ. 読んでもらった記憶がない」が8.0%となっています。



問7. 学校での朝読書の時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

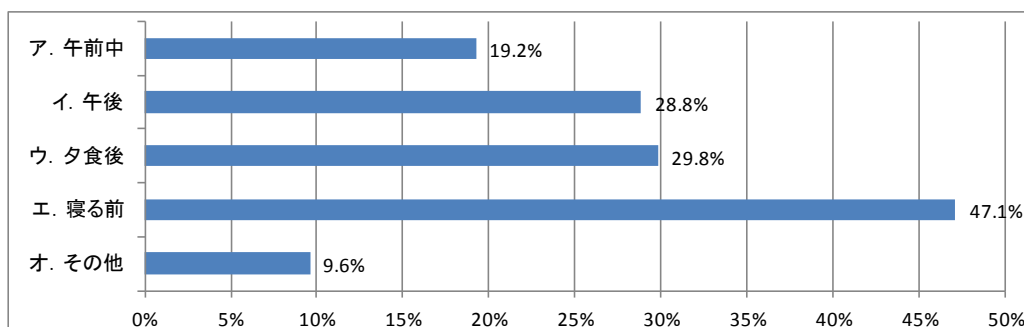
「ウ. 1週間に1回程度は読む」が23.2%で最も多く、次に「ア. ほぼ毎日読む」が22.4%、「カ. 読まない」が最も少なく8.0%となっています。



問8. 問7でア～オと回答した方にお尋ねします。その時間帯とどのくらいの時間読むのかを教えてください。

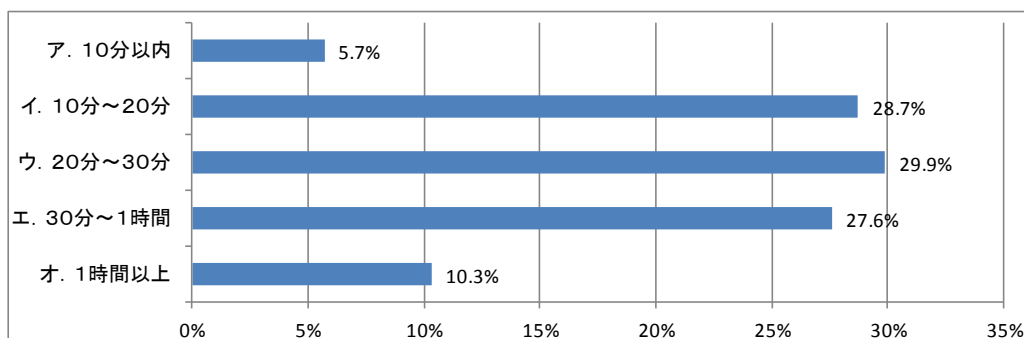
時間帯は、「エ. 寝る前」が47.1%で最も多く、次に「ウ. 夕食後」29.8%、「イ. 午後」28.8%と午後から読む傾向にあります。

(時間帯)



時間は10分以上から1時間程度読んでいます。「オ. 1時間以上」も10.3%となっています。

(時間数)

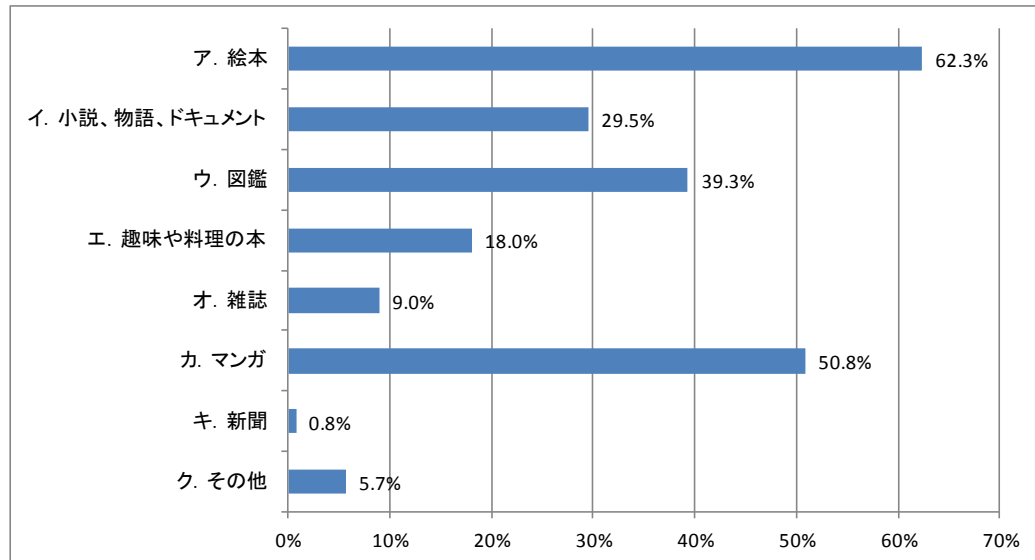


<その他>

- ・気がむいた時、読みたくなった時。
- ・特に決まっていない。

問9. あなたがよく読む本はどのような本ですか。（複数回答）

「ア. 絵本」が62.3%で最も多く、次に「カ. マンガ」が50.8%、「ウ. 図鑑」が39.3%、「イ. 小説・物語・ドキュメント」が29.5%となっています。



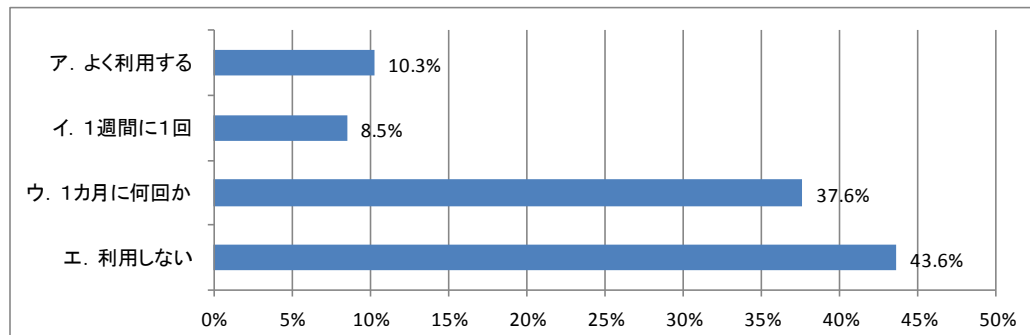
問10. あなたの好きな本は何ですか？タイトルや作者を教えてください。

- ・「ミッケ」
- ・「おしりたんてい」
- ・「コナンの歴史シリーズ」
- ・「鬼滅の刃」
- ・「銭天堂」
- ・図鑑
- ・「しずくちゃん」
- ・「のらねこぐんだん」
- ・「ジャングルのサバイバル」シリーズ
- ・「ワンピース」
- ・ヨシタケシンスケの本

ほか 多数

問11. あなたは図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

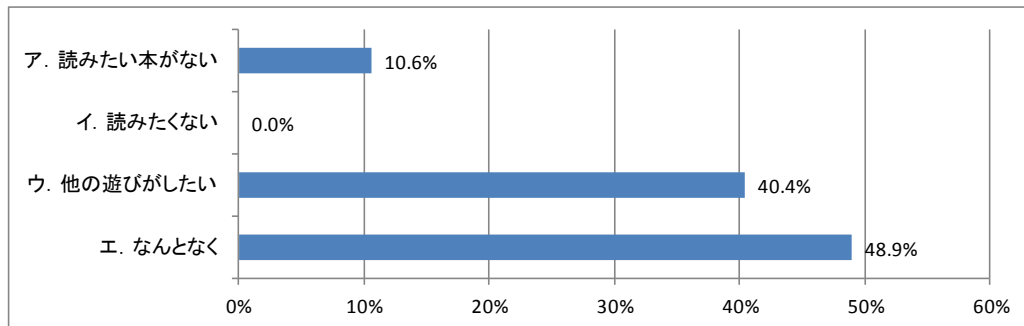
「エ. 利用しない」が43.6%で最も多く、次に「ウ. 1カ月に何回か」37.6%、「ア. よく利用する」10.3%、「イ. 1週間に1回」は8.5%と最も少なくなっています。



問12. 問11でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

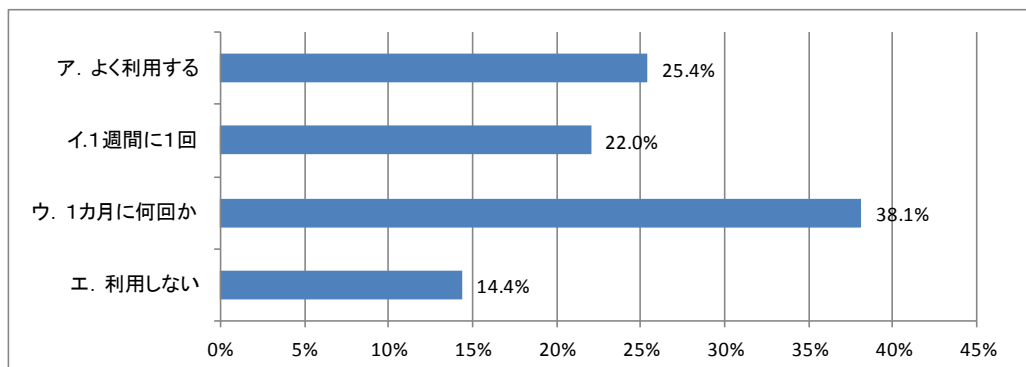
(複数回答)

「エ. なんとなく」が48.9%で最も多く、次に「ウ. 他の遊びがしたい」が40.4%、「イ. 読みたくない」が0%となっています。



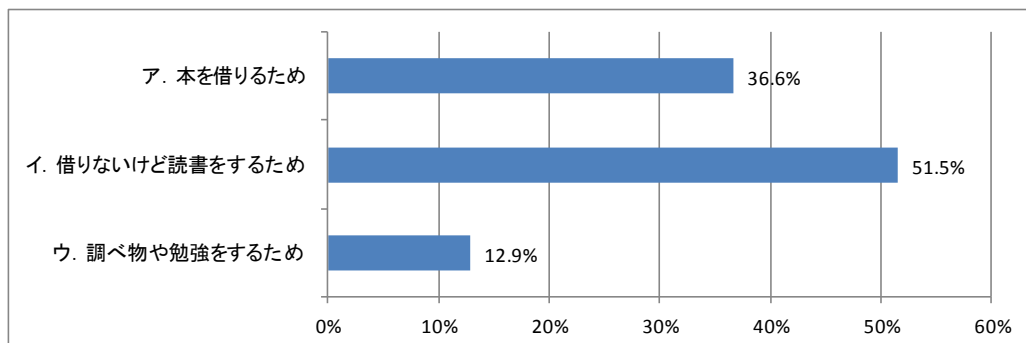
問13. あなたは学校の図書室を利用していますか。

「ウ. 1カ月に何回か」が38.1%で最も多く、「ア. よく利用する」が25.4%、「イ. 1週間に1回」が22.0%、「エ. 利用しない」が最も少なく14.4%となっています。



問14. 問13でア～ウと回答された方にお尋ねします。それはどのような目的ですか。

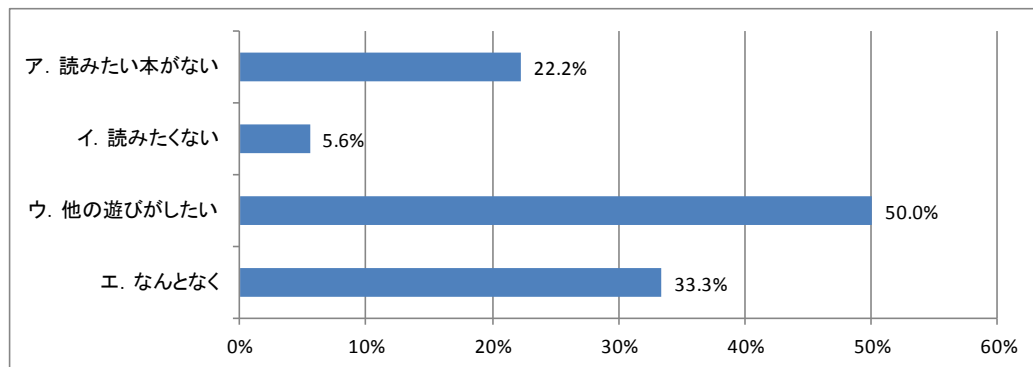
「イ. 借りないけど読書をするため」が51.5%で最も多く、次に「ア. 本を借りるため」が36.6%、「ウ. 調べ物や勉強をするため」が12.9%で最も少なくなっています。



問15. 問13でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

(複数回答)

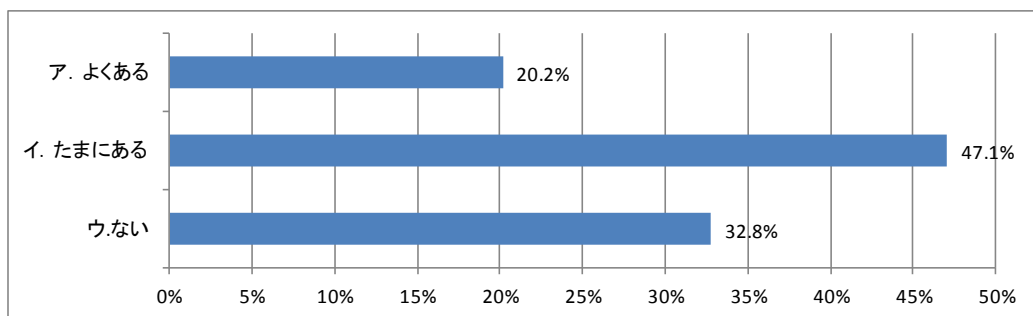
「ウ. 他の遊びがしたい」が50.0%で最も多く、次に「エ. なんとなく」が33.3%、「イ. 読みたくない」が5.6%で最も少なくなっています。



問16. 友だちや親など周りの人から本（雑誌、新聞、マンガを含む）を読むように

勧められますか。

「イ. たまにある」が47.1%で最も多く、次に「ウ. ない」が32.8%、「ア. よくある」が最も少なく20.2%となっています。



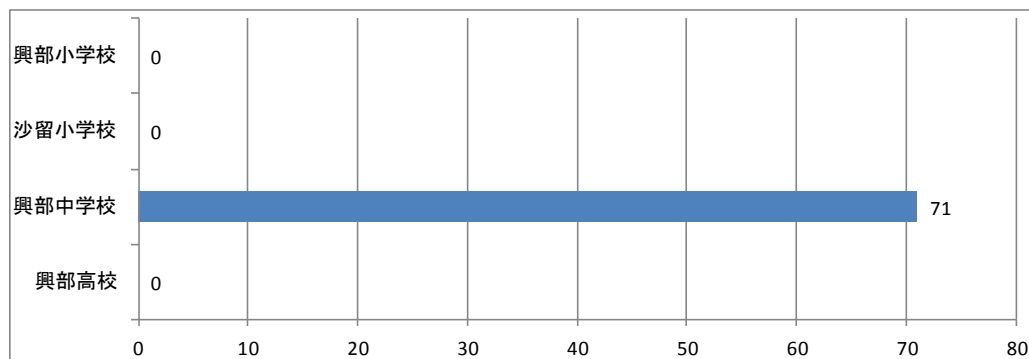
問17. 図書館（まきば号）に何を望みますか。

- マンガを入れてほしい。
- 勉強や読書ができる個室が欲しい。
- 本を探しやすいようにしてほしい。
- 中高学年向けの工作教室をやってほしい。
- えほんのじかんを低学年、中学年、高学年に分けてくれると行きやすい。
- 楽しく英語が覚えられる絵本があればいい。
- この本面白いよ！読んでみて！ということをポップで伝えてほしい。
- 手芸（ビーズなど）の本をもっと増やしてほしい。
- 子どもが読みやすい日本の歴史の本があればいい。

3 中学生アンケート結果

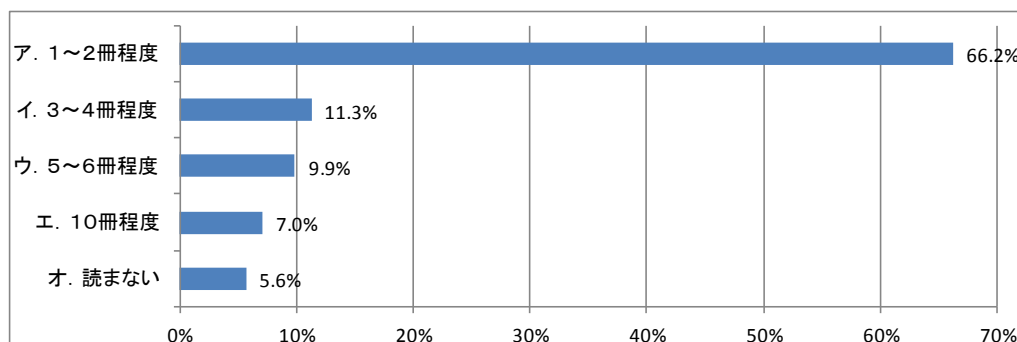
・対象者数 79人 回答者数 71人 (回収率 89.8%)

問1. あなたの学校を教えてください。



問2. あなたは1カ月に何冊くらい本を読みますか。

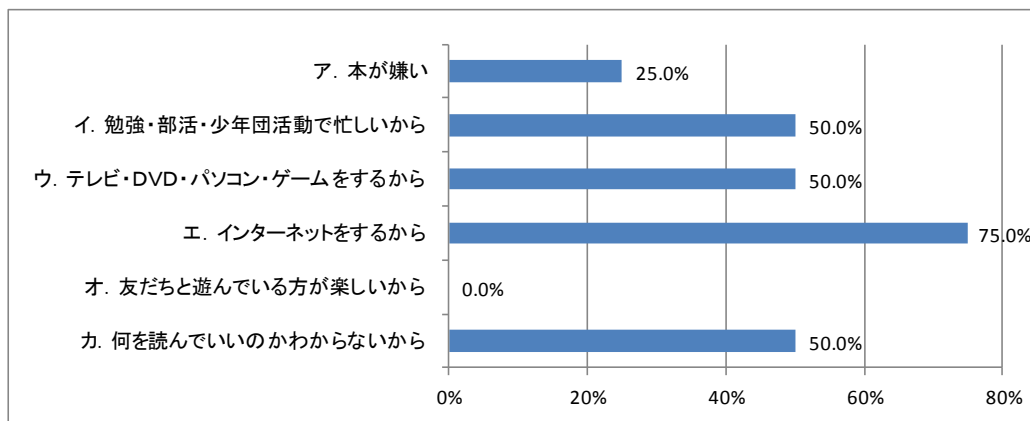
「ア. 1～2冊程度」が66.2%で最も多く、「オ. 読まない」が5.6%となっています。



問3. 問2でオと回答された方にお尋ねします。読まない理由を教えてください。

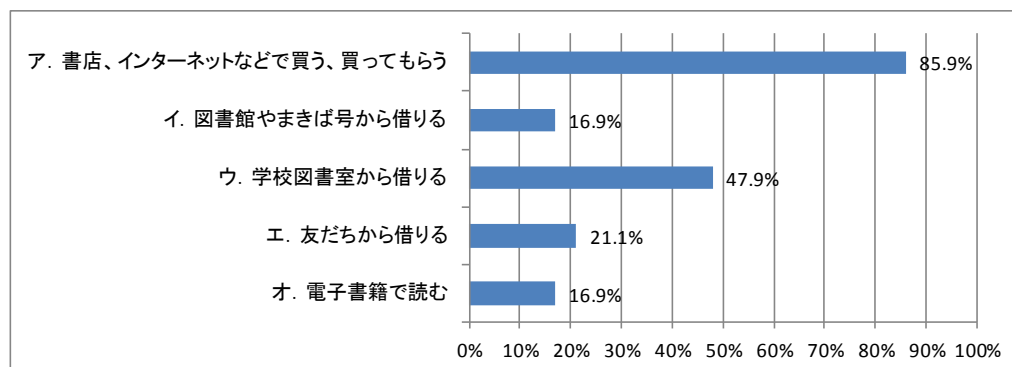
(複数回答)

「エ. インターネットをするから」が75.0%で最も多く、次に「イ. 勉強・部活・少年団活動で忙しいから」「ウ. テレビ・DVD・パソコン・ゲームをするから」「カ. 何を読んでもいいのかわからないから」が50.0%、「ア. 本が嫌い」は25.0%となっています。



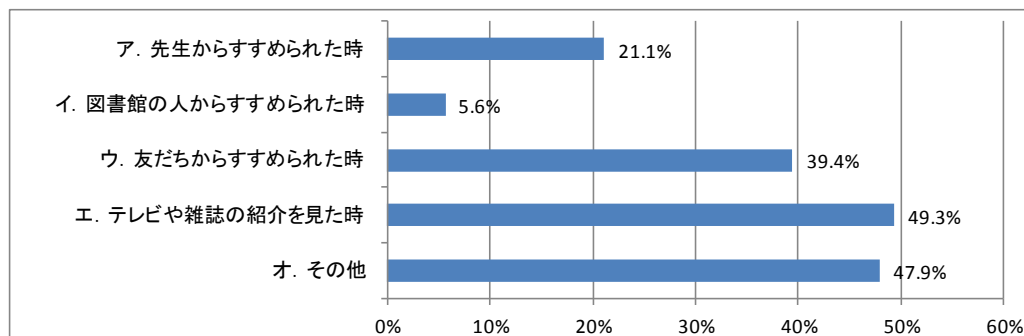
問4. 読みたい本はどのようにしていますか。（複数回答）

「ア. 書店、インターネットなどで買う、買ってもらう」が85.9%で最も多く、次に「ウ. 学校図書室から借りる」が47.9%、「オ. 電子書籍で読む」が16.9%となっています。



問5. どんな時に本を読みたくなりますか。（複数回答）

「エ. テレビや雑誌の紹介を見た時」が49.3%で最も多く、次に「オ. その他」が47.9%となっています。

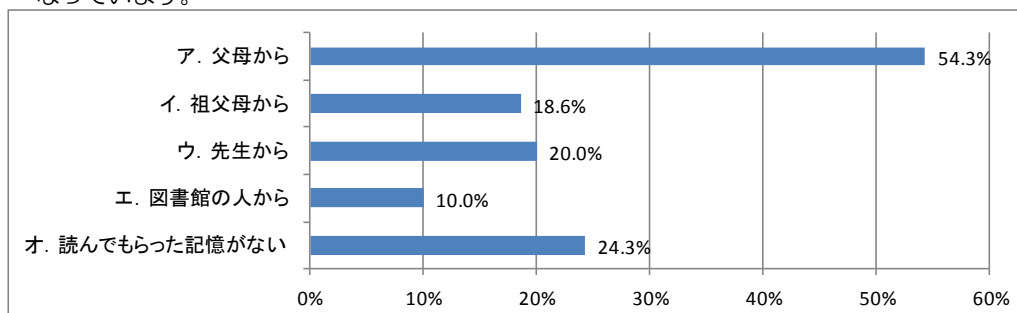


＜その他＞

- 時間がある時。
- 書店で見つけた時。
- いつでも読みたい。
- 気が向いたら。
- 息抜きをしたい時。

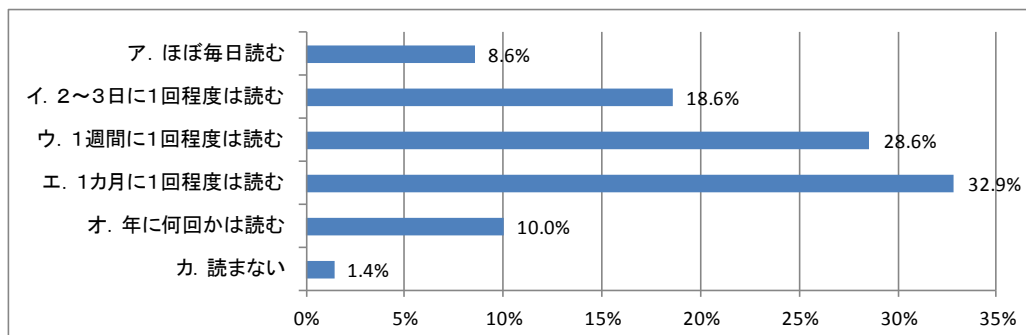
問6. あなたは小さい時、主に誰から本を読んでもらいましたか。

「ア. 父母から」が54.3%で最も多く、次に「オ. 読んでもらった記憶がない」が24.3%となっています。



問7. 学校での朝読書の時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

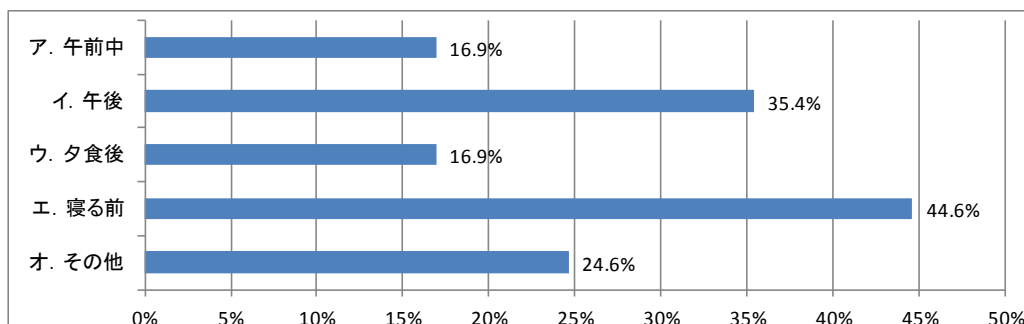
「エ. 1カ月に1回程度は読む」が32.9%で最も多く、次に「ウ. 1週間に1回程度は読む」が28.6%、「イ. 2～3日に1回程度は読む」が18.6%、「カ. 読まない」が最も少なく1.4%となっています。



問8. 問7でア～オと回答した方にお尋ねします。その時間帯とどのくらいの時間読むのかを教えてください。

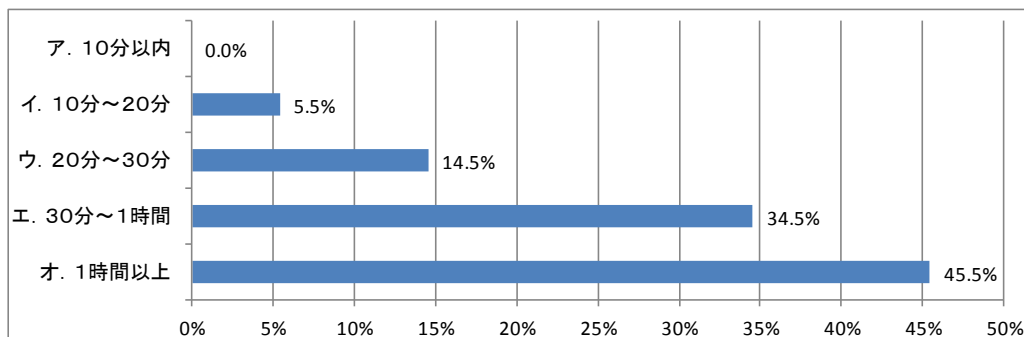
時間帯は、「エ. 寝る前」が44.6%で最も多く、次に「イ. 午後」が35.4%、「オ. その他」が24.6%となっています。

(時間帯)



時間は「オ. 1時間以上」が45.5%で最も多く、次に「エ. 30分～1時間」が34.5%となっており、30分以上読書時間を得ています。

(時間数)

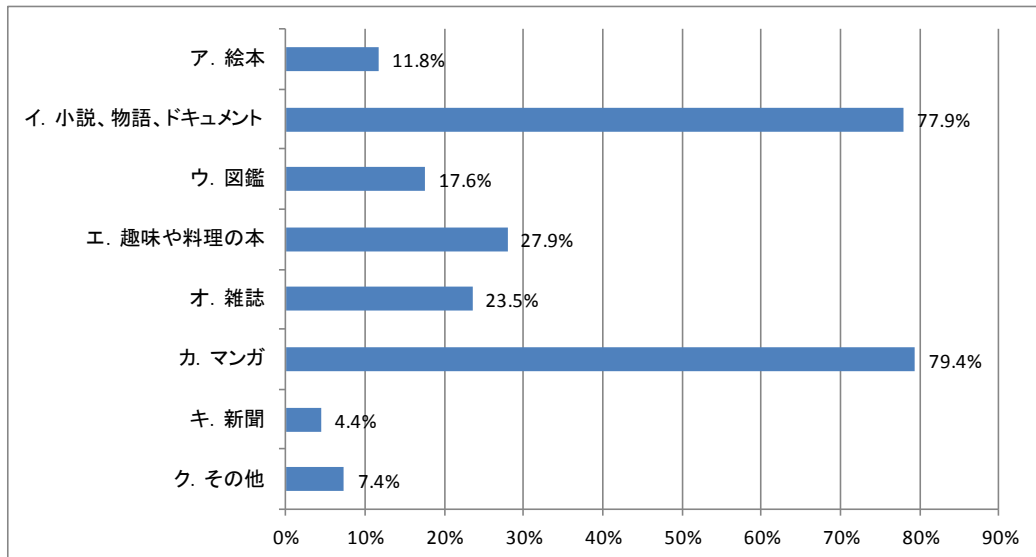


<その他>

- ・時間はいつもバラバラ。
- ・読み終わるまで読む。食事風呂以外はずっと読む。

問9. あなたがよく読む本はどのような本ですか。（複数回答）

「カ. マンガ」が79.4%、「イ. 小説・物語・ドキュメント」が77.9%が多く読まれています。



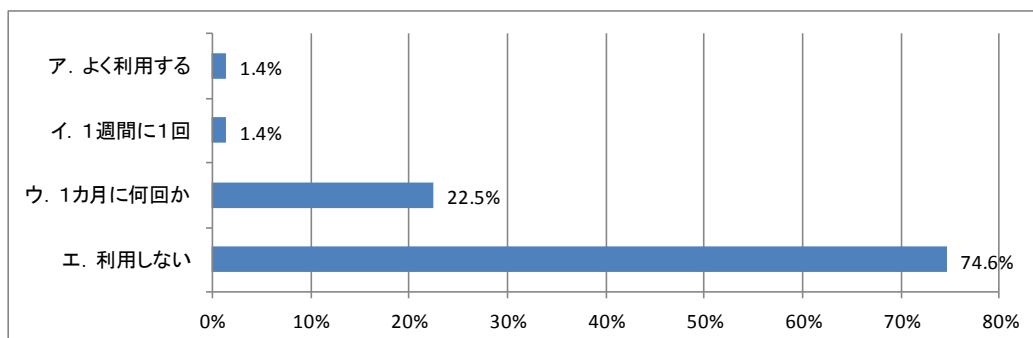
問10. あなたの好きな本は何ですか？タイトルや作者を教えてください。

- ・池井戸潤の本
- ・恒川光太郎の本
- ・ノンフィクション
- ・「コーヒーが冷めないうちに」
- ・「鬼滅の刃」
- ・辻村深月の本
- ・ヨシタケシンスケの本
- ・映画、ドラマ原作本

ほか 多数

問11. あなたは図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

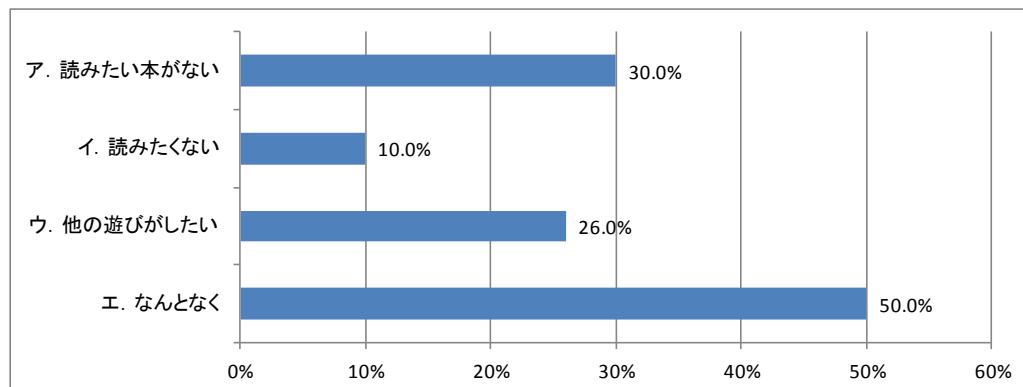
「エ. 利用しない」が74.6%で最も多く、「ア. よく利用する」と「イ. 1週間に1回」は1.4%と少なくあまり利用されていません。



問12. 問11でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

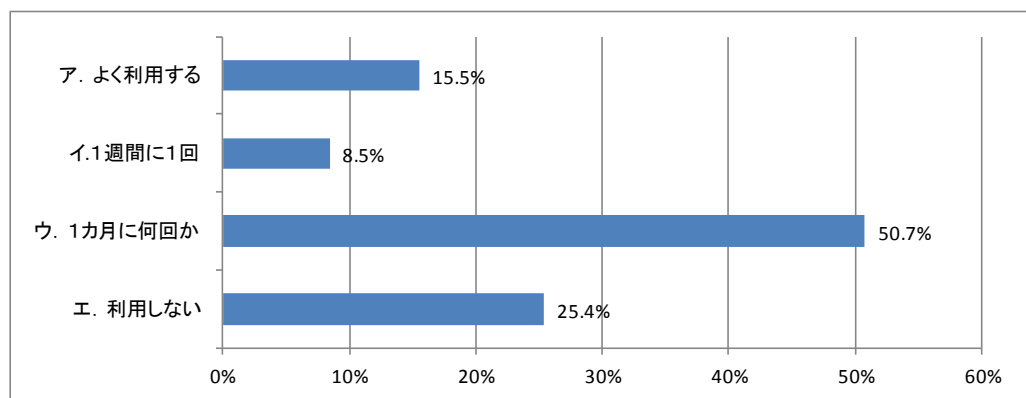
(複数回答)

「エ. なんとなく」が50.0%で最も多く、次に「ア. 読みたい本がない」が30.0%、「イ. 読みたくない」10.0%となっています。



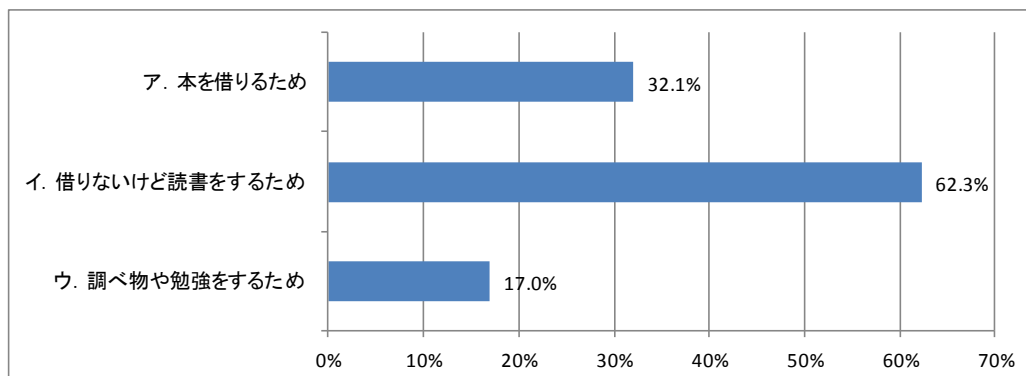
問13. あなたは学校の図書室を利用していますか。

「ウ. 1カ月に何回か」が50.7%で最も多く、次に「ア. よく利用する」が15.5%、「エ. 利用しない」が最も少なく25.4%となっています。



問14. 問13でア～ウと回答された方にお尋ねします。それはどのような目的ですか。

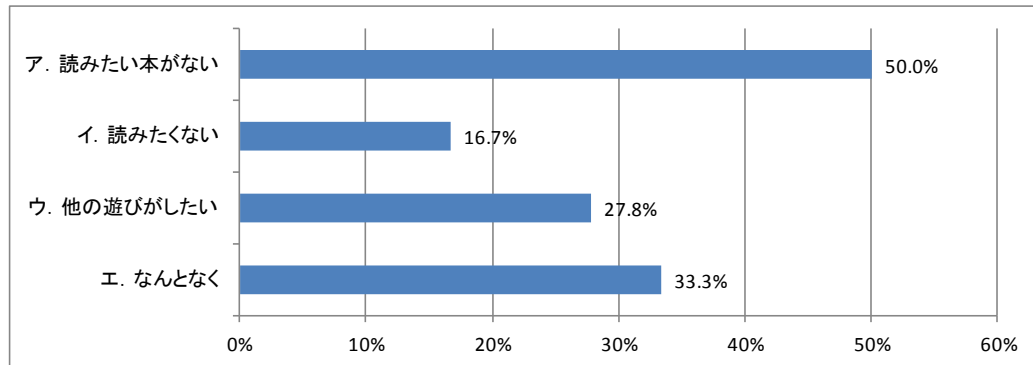
「イ. 借りないけど読書をするため」が62.3%で最も多く、次に「ア. 本を借りるため」が32.1%、「ウ. 調べ物や勉強をするため」が17.0%となっています。



問15. 問13でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

(複数回答)

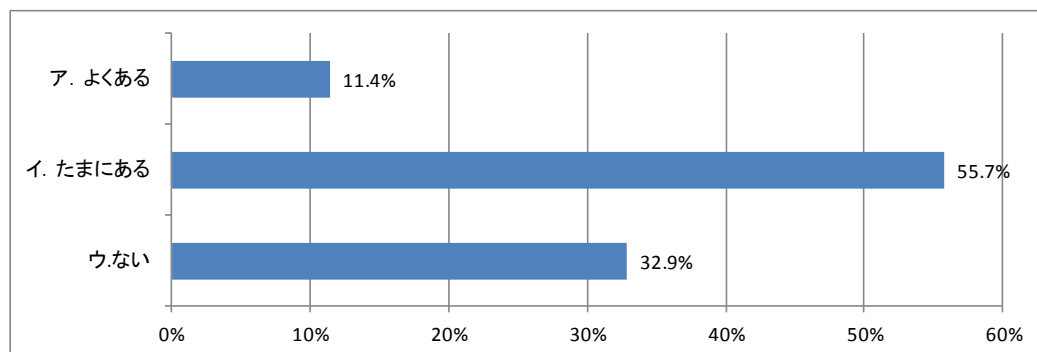
「ア. 読みたい本がない」が50.0%が最も高く、次に「エ. なんとなく」が33.3%、「イ. 読みたくない」が16.7%で最も少なくなっています。



問16. 友だちや親など周りの人から本（雑誌、新聞、マンガを含む）を読むように

勧められますか。

「イ. たまにある」が55.7%で最も多く、次に「ウ. ない」が32.9%、「ア. よくある」が最も少なく11.4%となっています。



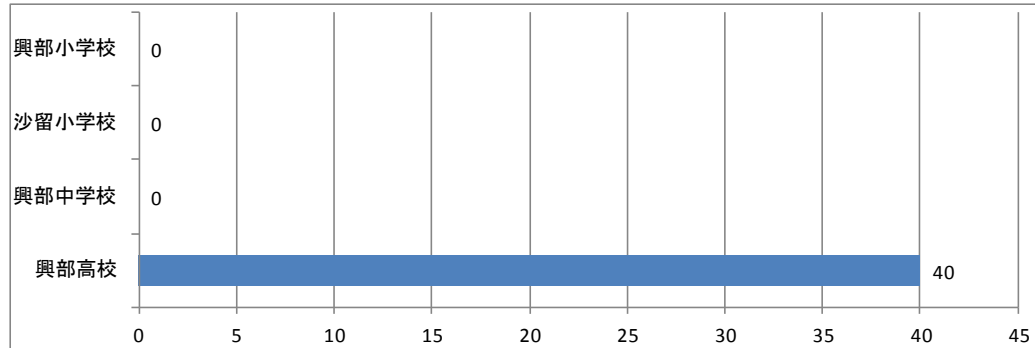
問17 図書館（まきば号）に何を望みますか。

- ・マンガを入れてほしい。
- ・まきば号には同じ本ばかりなので入れ替えて欲しい。
- ・置いてほしい本のアンケートを取ってほしい。
- ・読みたくなるようなポップを作ってほしい。
- ・図書館の雰囲気が苦手。
- ・古いあまり読まれていない本の処分。
- ・いつでも行きたくなるような楽しい空間にしてほしい。
- ・小さい子どもの夢が広がるような本をたくさん置いてほしい。
- ・本を読む機会を増やしてほしい。（本を使ったイベントなどして）
- ・歴史の勉強になるようなマンガの本を入れてほしい。
- ・もう少し明るくしてほしい。
- ・中学校にあるような仕切りのある読書スペース。

4 高校生アンケート結果

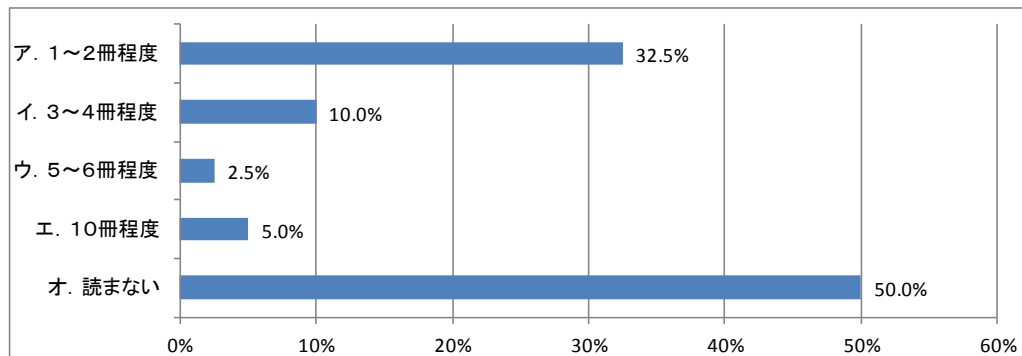
・対象者数 49人 回答者数 40人 (回収率 81.6%)

問1. あなたの学校を教えてください。



問2. あなたは1カ月に何冊くらい本を読みますか。

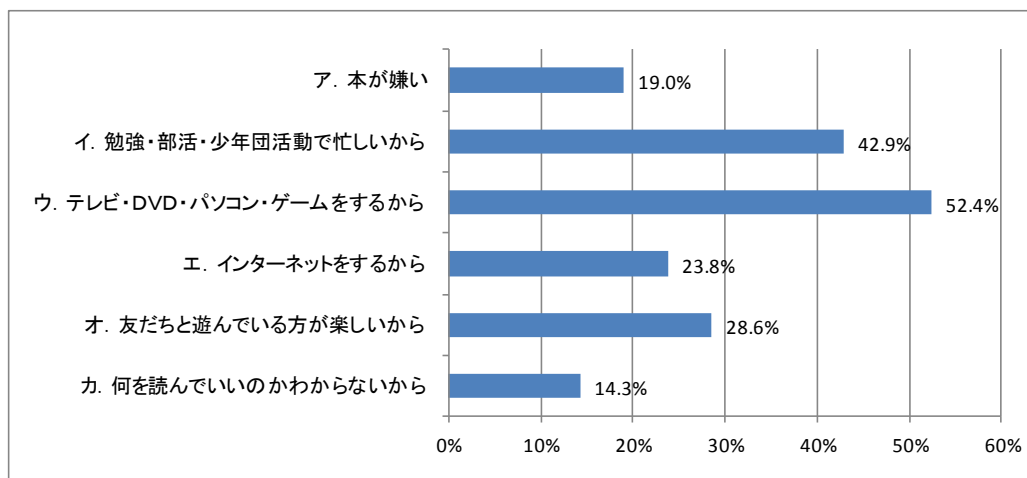
「オ. 読まない」が50.0%で最も多く、「ア. 1～2冊程度」が32.5%となっています。



問3. 問2でオと回答された方にお尋ねします。読まない理由を教えてください。

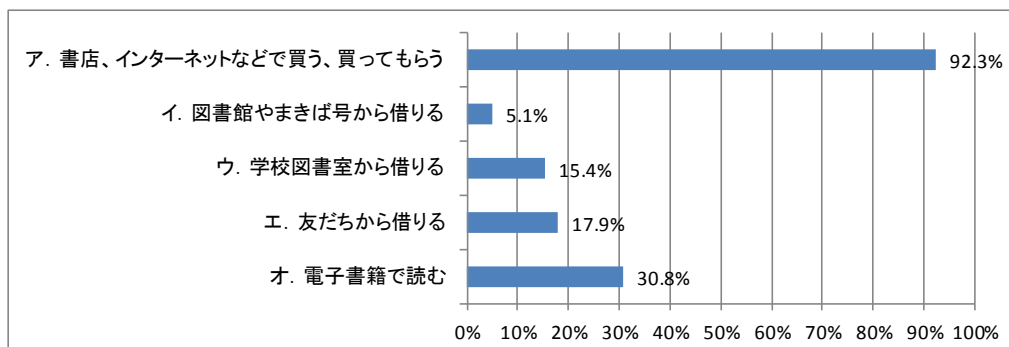
(複数回答)

「エ. テレビ・DVD・パソコン・ゲームをするから」が52.4%で最も多く、次に「イ. 勉強・部活・少年団活動で忙しいから」42.9%、「ア. 本が嫌い」は19.0%となっています。



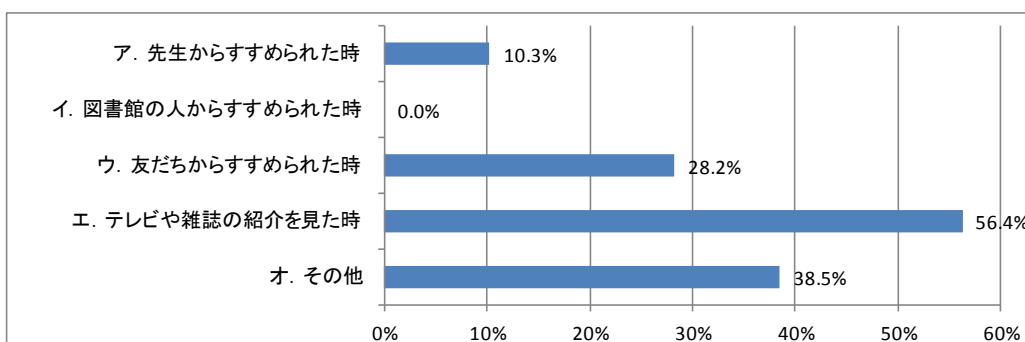
問4. 読みたい本はどのようにしていますか。（複数回答）

「ア. 書店、インターネットなどで買う、買ってもらう」が92.3%で最も多く、次に「オ. 電子書籍で読む」が30.8%となっています。



問5. どんな時に本を読みたくなりますか。（複数回答）

「エ. テレビや雑誌の紹介を見た時」が56.4%で最も多く、次に「オ. その他」が38.5%となっています。

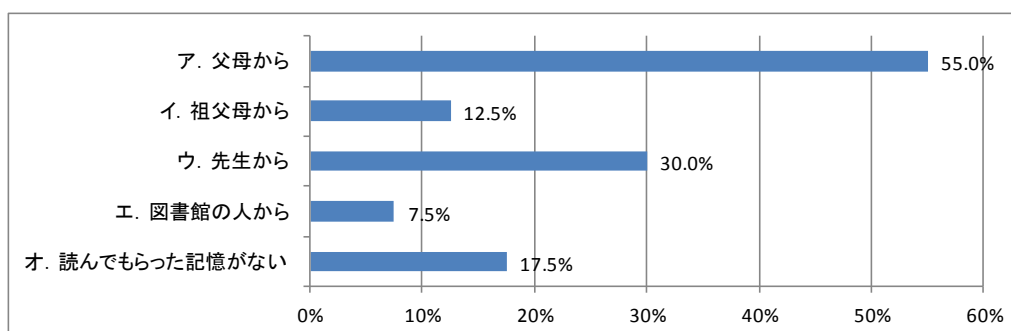


＜その他＞

- ヒマな時。
- 映画化、アニメ化された時。
- 書店で見つけた時。
- 読みたくならない。

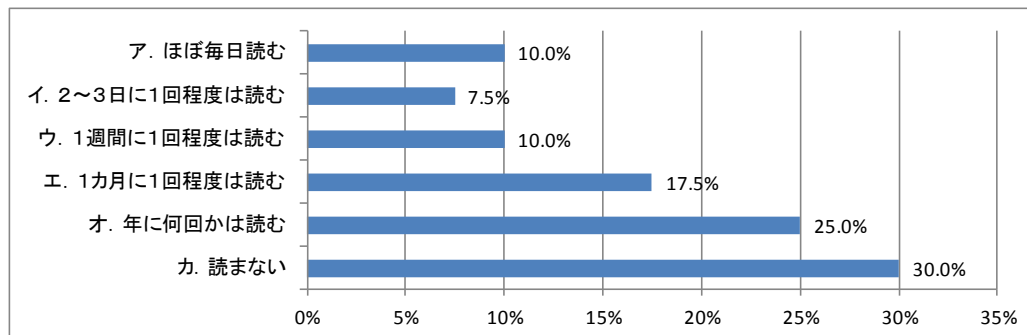
問6. あなたは小さい時、主に誰から本を読んでもらいましたか。

「ア. 父母から」が55.0%で最も多く、次に「ウ. 先生から」が24.3%となっています。



問7. 学校での朝読書の時間以外での読書習慣は次のどれにあたりますか。

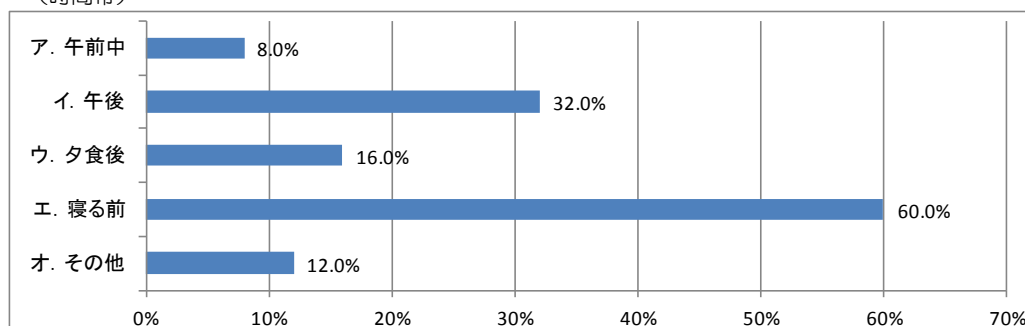
「カ. 読まない」が30.0%で最も多く、次に「オ. 年に何回かは読む」が25.0%、「イ. 2～3日に1回程度は読む」が最も少なく7.5%となっています。



問8. 問7でア～オと回答した方にお尋ねします。その時間帯とどのくらいの時間読むのかを教えてください。

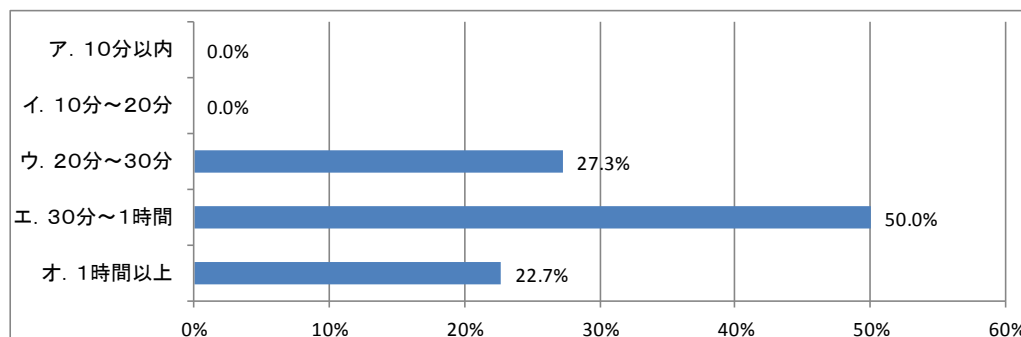
時間帯は、「エ. 寝る前」が60.0%で最も多く、次に「イ. 午後」が32.0%となっています。

(時間帯)



時間は「エ. 30分～1時間」が最も多く50.0%、次に「ウ. 20分～30分」が27.3%、「オ. 1時間以上」が22.7%となっています。

(時間数)

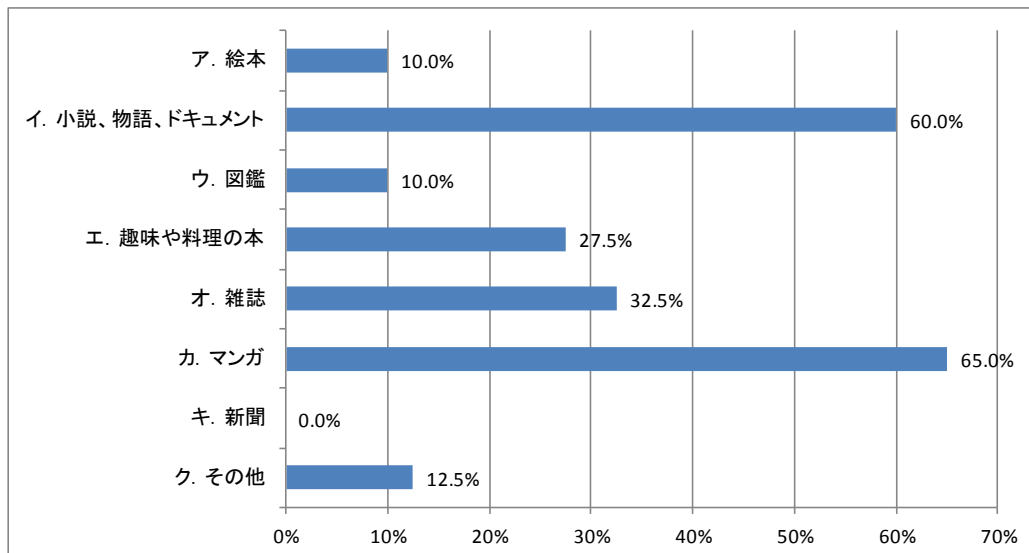


<その他>

- 時間が空いたときに読む。

問9. あなたがよく読む本はどのような本ですか。（複数回答）

「カ. マンガ」が65.0%で最も多く、次に「イ. 小説・物語・ドキュメント」が60.0%となっています。



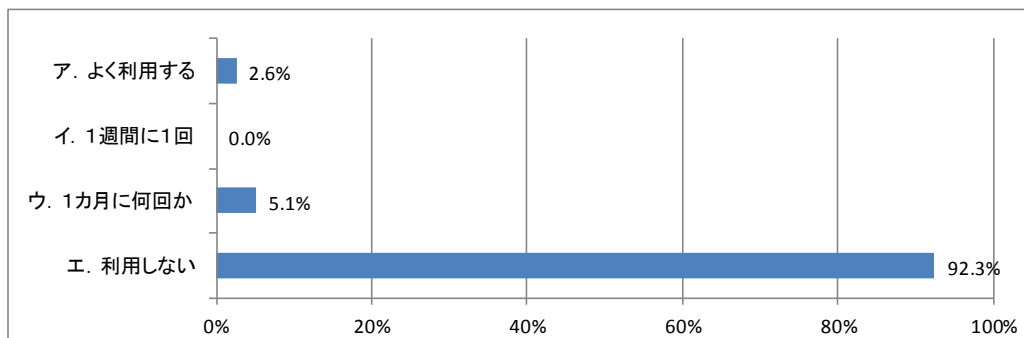
問10. あなたの好きな本は何ですか？タイトルや作者を教えてください。

- ・東野圭吾の本
- ・村上春樹の本
- ・住野よるの本
- ・恒川光太郎の本

ほか 多数

問11. あなたは図書館（まきば号）をどのくらい利用していますか。

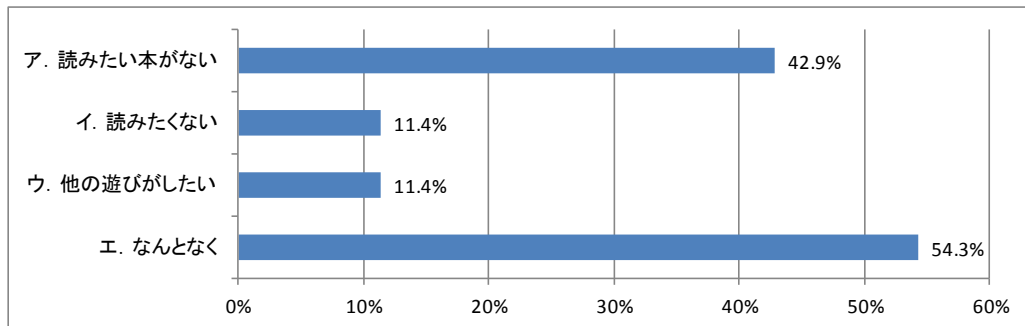
「エ. 利用しない」が92.3%で最も多く、次に「ウ. 1カ月に何回か」が5.1%とあまり利用されていません。



問12. 問11でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

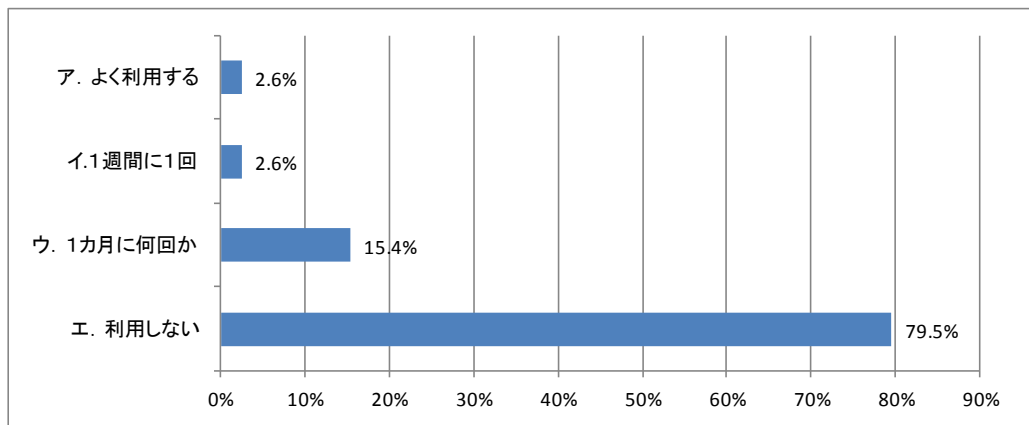
(複数回答)

「エ. なんとなく」が54.3%で最も多く、次に「ア. 読みたい本がない」が42.9%となっています。



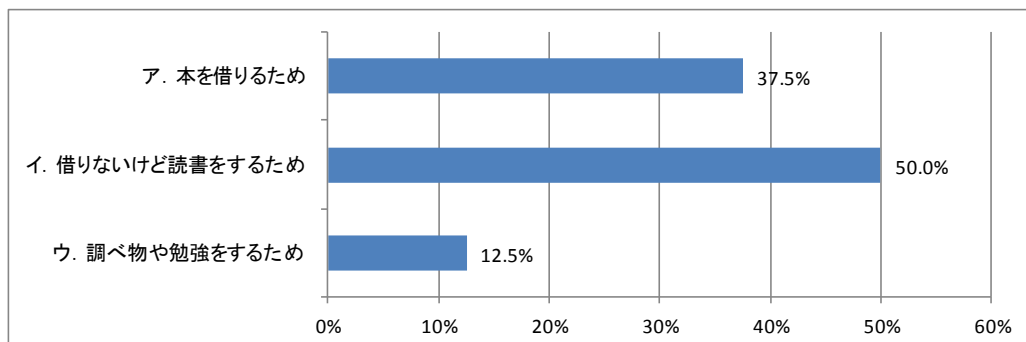
問13. あなたは学校の図書室を利用していますか。

「エ. 利用しない」が79.5%で最も多く、次に「ウ. 1カ月に何回か」が15.4%とあまり利用されていません。



問14. 問13でア～ウと回答された方にお尋ねします。それはどのような目的ですか。

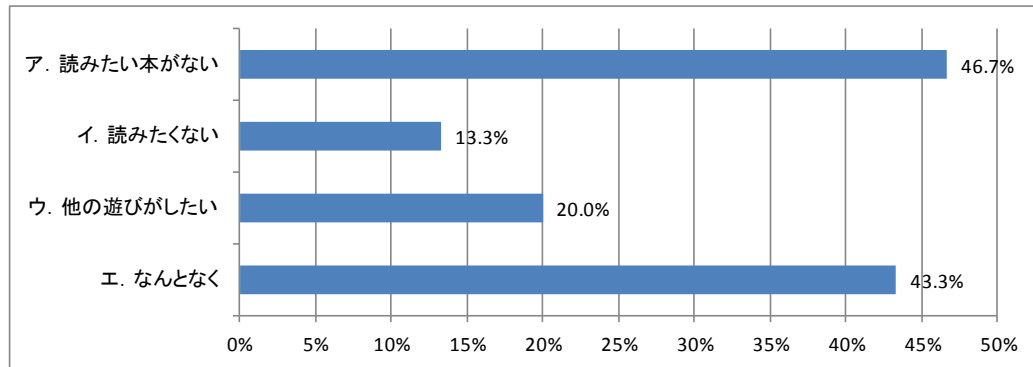
「イ. 借りないけど読書をするため」が50.0%で最も多く、次に「ア. 本を借りるため」が37.5%となっています。



問15. 問13でエと回答された方にお尋ねします。利用しない理由を教えてください。

(複数回答)

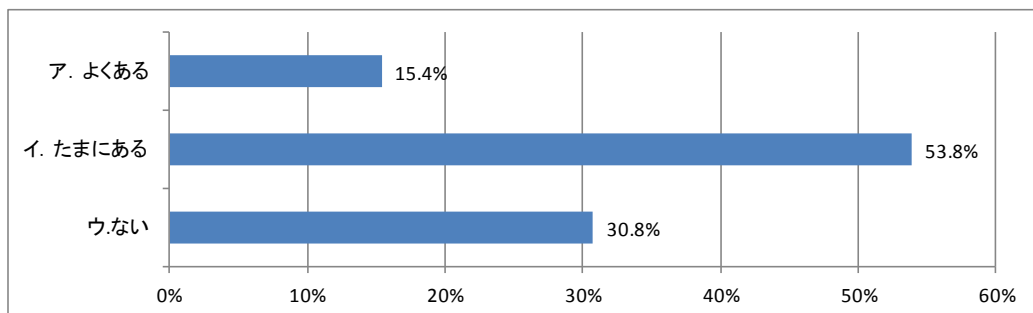
「ア. 読みたい本がない」が46.7%で最も高く、次に「エ. なんとなく」が43.3%、「イ. 読みたくない」が13.3%で最も少なくなっています。



問16. 友だちや親など周りの人から本（雑誌、新聞、マンガを含む）を読むように

勧められますか。

「イ. たまにある」が53.8%で最も多く、次に「ウ. ない」が30.8%、「ア. よくある」が最も少なく15.4%となっています。



問17 図書館（まきば号）に何を望みますか。

- マンガを入れてほしい。
- 静かすぎて居づらいので小さくBGMをかけてほしい。
- 音楽雑誌を置いてほしい。
- 本の紹介をもっと興味を引くようなものにしてほしい。
- 利用しない理由は借りるということが好きではない。
- 個室が欲しい。
- 読みたい本のアンケートを取ればいい。

資料

子どもの読書活動の推進に関する法律（子ども読書活動推進法）

平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号

（目的）

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

（基本理念）

第2条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境整備が推進されなければならない。

（国の責務）

第3条 国は前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（事業者の努力）

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

（保護者の役割）

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

（関係機関等との連携強化）

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

（子ども読書活動推進基本計画）

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

（都道府県子ども読書活動推進計画等）

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）と策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

（子ども読書の日）

第10条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

（財政上の措置等）

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

○子どもの読書活動の推進に関する法律案に対する付帯決議（衆議院）

政府は、本法施行に当たり、次の事項について配慮すべきである。

- 1 本法は、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう必要な施策を講じて環境を整備していくものであり、行政が不当に干渉することのないようにすること。
- 2 民意を反映し、子ども読書活動推進基本計画を速やかに策定し、子どもの読書活動の推進に関する施策の確立とその具体化に努めること。
- 3 子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本と親しみ、本を楽しむことができる環境づくりのため、学校図書館、公共図書館等の整備充実に努めること。
- 4 学校図書館、公共図書館等が図書を購入するに当たっては、その自主性を尊重すること。
- 5 子どもの健やかな成長に資する書籍等については、事業者がそれぞれの自主的判断に基づき提供に努めるようにすること。
- 6 国及び地方公共団体が実施する子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業への子どもの参加については、その自主性を尊重すること。

★興部町子どもの読書活動推進計画策定委員名簿

氏 名	所 属
西 浦 奈緒子	興部小学校 教諭
宮 崎 紋 奈	沙留小学校 教諭
加 藤 洋	興部中学校 教諭
今 井 勝 憲	興部高等学校 教諭
渡 辺 愛 子	興部保育所 保育士
小 西 真 人	沙留保育所 主査保育士
十 河 智恵美	はまなす幼稚園 教諭
竜 川 裕 子	読み聞かせボランティア
吉 田 さやか	読み聞かせボランティア
大 石 徳 博	事務局 図書館長
大 井 重 美	事務局 図書係長

＊興部町子どもの読書活動推進計画策定経過

- ①校長会説明 令和２年４月９日（木）
- ②第１回策定委員会 令和２年６月２３日（火）１０名出席
- ③第２回策定委員会 令和２年１２月１８日（金）８名出席

＊アンケートの実施

- ・実施期間 令和２年８月１７日（月）～３１日（月）
- ・対 象 未就学児世帯の保護者 １４２世帯
小学生 １８６名、中学生 ７９名、高校生 ４９名 計 ３１４名
- ・回 収 未就学児世帯の保護者 ８６世帯
小学生 １２８名、中学生 ７１名、高校生 ４０名 計 ２３９名